

5類移行、全国旅行支援事業等により社会経済活動が活発化した6月末時点の売上高等の第20回影響調査

令和5年6月の社会経済情勢

49商工会487者を対象とした令和5年6月末現在の影響調査は、コロナ禍が始まった令和2年3月に調査開始以来、今回で20回目となった。

5月8日には感染症法上の分類が2類から5類に移行して、ウイズコロナからアフターコロナ・ポストコロナの時代となる大きな転換点を迎え、海外からのインバウンドや国内、県内旅行者の増加、各種会合等の行事やイベントが増えて、社会経済活動が活発化した。

一方では、5類移行後は感染者数の増加傾向が続き、円安が昨秋以来の水準となり、物価高等の影響が拡大・長期化した時期であった。

今回の主な調査項目

1. 49商工会の調査対象487者の令和5年6月の売上高と、①1年前の令和4年6月、②コロナ禍前の令和元年6月との売上高を比較(20回目)
2. 5類移行後の経営への影響(全業種は初調査)
3. TSMC 進出の影響(3回目)
4. コロナ関連融資の借入状況や返済見込み(令和4年7月から継続調査)
5. 原油高・原材料高・物価高・円安等の影響(令和3年11月から継続調査)
6. 人手不足の影響(今回初調査)
7. 6月末時点の賃上げ状況(3月に続き2回目)
8. 最低賃金に関する調査(昨年度に続き2回目)
9. 6月末時点で経営に影響がある項目(3月に続き2回目)
10. 商工会会員事業所全体を対象とした4月、5月、6月の倒産・廃業件数(18回目)

今後の見通し

5類移行後の定点観測で8週連続感染者数が増加して第9波が拡大傾向にはあるが、5類移行を機に社会経済活動は活発化しており、これから第2四半期9月末にかけては、夏休み期間中の旅行や祭り・イベント等により、宿泊・飲食業等を中心に書き入れ時となることが期待できる。

一方で、円相場の乱高下・原材料高・物価高等が事業経営や消費活動に与える影響の拡大・長期化が懸念され、人手不足の深刻化、最低賃金引上げ等による人件費の上昇、ロシアによるウクライナ侵攻長期化や米中関係等国際情勢の混迷、さらには10月の消費税インボイス制度導入等の懸念材料も多く、先行きに対する不安感・不透明感も根強い。

商工会連合会としては、コロナ禍や原材料高等の経営に与える影響が続く間は調査を継続し、次回は第2四半期末の9月末時点で実施して、調査結果を国や県等に報告し、必要に応じて意見交換や要望活動を行って参る。

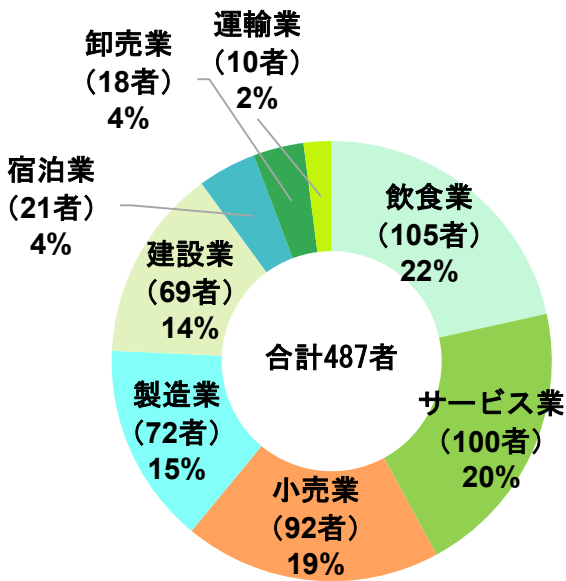
1. 会員事業者への影響調査

■新型コロナウイルス感染症に係る「第20回経営への影響追跡調査」を実施

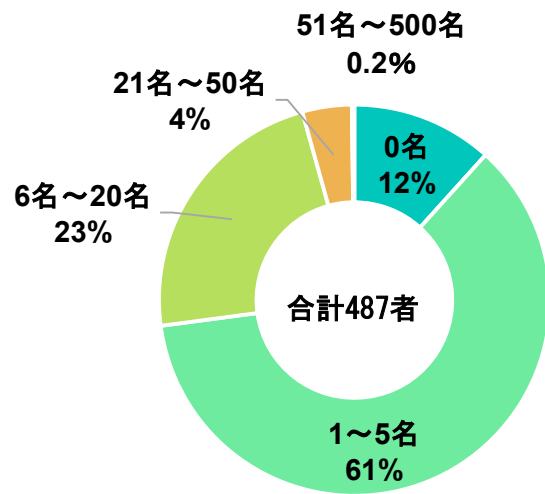
- ・調査時点 令和5年6月30日時点
- ・調査対象 県内49商工会 会員事業所 **487者**（1商工会当たり10者程度抽出）
- ・調査方法 商工会が四半期毎に毎回同一会員事業所にヒアリングのうえウェブ回答

(1) 調査業種の構成比 / 従業員規模 (n=487)

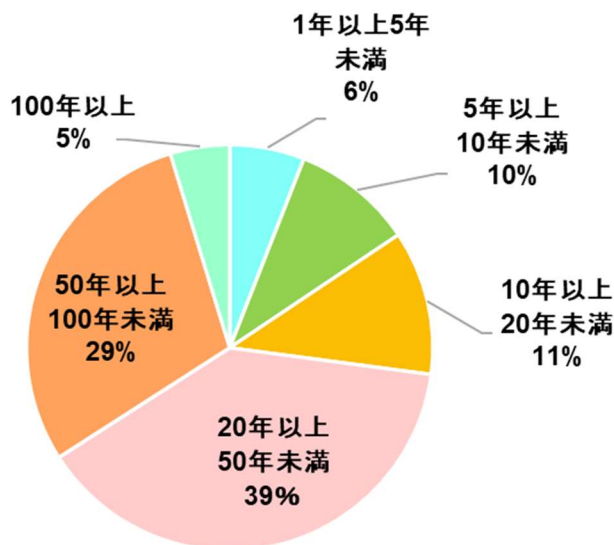
調査業種構成比



従業員規模別割合



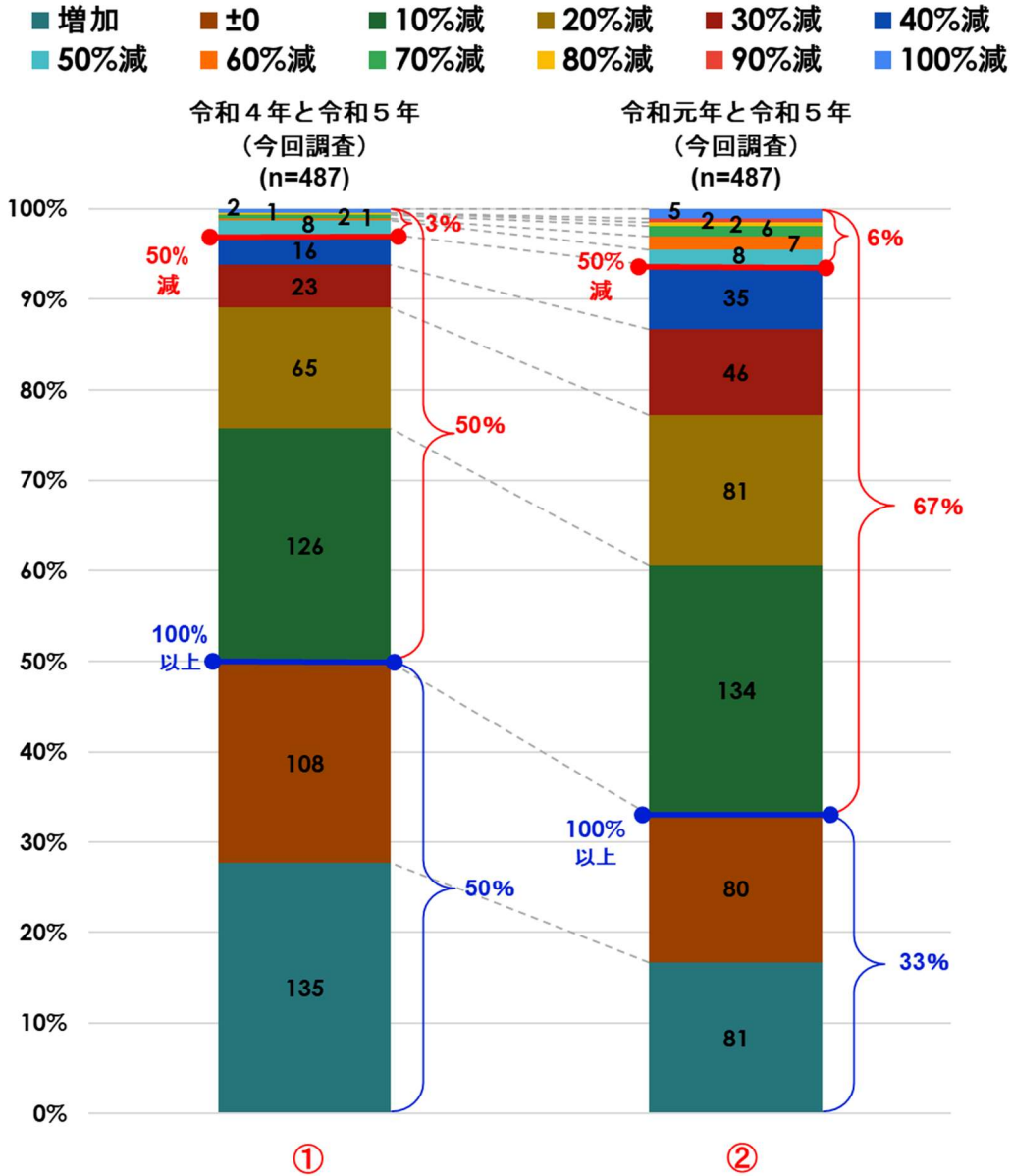
(2) 業歴 (n=487)



(3) 売上高の比較

ア ①対前年同月比、②対コロナ禍前同月比 売上高の調査開始以来の推移
※別紙

イ ①令和4年と令和5年、②令和元年と令和5年の同月比売上高比較



- ① 本年6月は5類移行や旅行支援事業等により社会経済活動が活発化した時期であり、「人の往来が増えた」「夏祭り等イベントがほぼ再開」「TSMC関係の受注」等の理由で売上増となった。一方、昨年6月も行動制限がなく社会経済活動が再開していた時期であったため、「昨年はコロナが落ち着いていて売上が多かった」等の声もあり、売上高比較では、「100%以上が50%、100%未満が50%と二分化された。
- ② コロナ禍前の令和元年6月との比較では、本年6月は「単価の高い取引が増えた」等の理由で100%以上は1/3の33%となったが、「コロナ前の賑わいまでは戻っていない」等の理由で、2/3の67%はコロナ禍前の売上を回復できていない。

ウ 令和4年6月と令和5年6月の比較で売上高プラス影響要因【対前年比割合 100%以上の事業者】

【製造業】

- ・ 宿泊業界のインバウンドを見据えた取り組みが活発になり、その恩恵で結果的に自社の売上げアップになっている。(熊本市城南商工会)
- ・ イベント復活による修理等が増加したため。(苓北町商工会)

【建設業】

- ・ T S M C 関係の受注が増加した。(熊本市植木町商工会)
- ・ 業種柄、コロナ感染の影響が少なく、大型公共工事案件の完成と近隣の工場なども設備投資に積極的であったため売上げが増加した。(津奈木町商工会)

【運輸業】

- ・ コロナの扱いが5類になり人の往来が増加したようで、タクシーの顧客が増えつつあるように感じている。(天草市商工会)
- ・ 近くの T S M C 工場の工事の送迎が令和4年9月から始まったから。(菊池市商工会)

【卸売業】

- ・ 夏祭り等イベントがほぼ再開し、焼き鳥の肉の受注が急増している。(菊池市商工会)
- ・ コロナの感染者が減って、飲食店の納品が増えたため。(山都町商工会)

【小売業】

- ・ 行動制限がなくなり、飲食店などに行く人が増え、それに伴い我社の売上げ増加につながっている。(山都町商工会)
- ・ 飲食店向けの需要が回復したことや新規の取引先の獲得で売上げが維持できた。(山鹿市商工会)

【宿泊業】

- ・ コロナに係る規制がなくなったことや 旅行支援などによる需要の増加。(熊本市植木町商工会)
- ・ 団体客はないが、家族や3～4名程度グループのお客が増えて稼働率が良くなった。旅行支援がなくなった後も順調に来ている。(山鹿市商工会)

【飲食業】

- ・ 原材料の値上げに伴い料金を上げた事と、コロナが5類になり団体等の予約が増えたため。(南小国町商工会)
- ・ T S M C 工事関係者の来店が多くなった。(菊陽町商工会)

【サービス業】

- ・ 新型コロナ5類へ移行前より旅行出張の動きが大きくなり、航空機利用も多くなり弊社営業の空港駐車場も多忙。また事業再構築で始めたグランピング施設利用も増え前年同月比1.6倍の売上げを計上している。(益城町商工会)

エ 令和4年6月と令和5年6月の比較で売上高マイナス影響要因【対前年比割合50%以下の事業者】

【製造業】

- ・ 昨年は豪雨災害などによる需要で売上げが上がっていたため、相対的に減少した。
(水上村商工会)

【卸売業】

- ・ 梅雨の影響で畳替えの需要低迷。(八代市商工会)

【宿泊業】

- ・ 新型コロナウイルス感染症と併せて、昨年の台風の影響で客数も減り、受け入れ困難である。
(水上村商工会)

【飲食業】

- ・ 昨年6月は村の支援策でグルメクーポン事業(50%OFF)があったため、今年の売上げは50%となった。(水上村商工会)
- ・ 昨年6月はコロナが落ち着いていたから売上げが多かった。(あさぎり町商工会)

オ 令和元年6月と令和5年6月の比較で売上高プラス影響要因【対4年前比割合100%以上の事業者】

【製造業】

- ・ 主な取引先の業種が事業再構築により変化し、より単価の高い取引が増えたため。
(熊本市城南商工会)

【建設業】

- ・ 合志市に住宅及び造成工事が多くなったため。(合志市商工会)
- ・ TSMC関係の受注が増加した。(熊本市植木町商工会)

【運輸業】

- ・ コロナが落ち着き、売上げが戻ってきている。ただ、令和元年6月の売上げがたまたま低かったこともあり100%超となった。(天草市商工会)
- ・ インバウンド客に加えて学校行事での送迎もあったため。(山都町商工会)

【卸売業】

- ・ 資材価格の高騰。(熊本市河内商工会)

【小売業】

- ・ 学校等のイベントが通常開催に戻っており、各種イベントの開催前に来客が多い印象であった。
(熊本市植木町商工会)

【宿泊業】

- ・ 工事事業者の連泊が増加しているから。(八代市商工会)
- ・ 熊本再発見の旅の利用者や、T S M C進出の影響かと思われるが、工事関係での長期宿泊者が多くなった。(御船町商工会)

【飲食業】

- ・ 自粛の反動や海外の方（中国系）が増えたため。(南阿蘇村商工会)
- ・ T S M C工事関係者が増えた。他県のお客様も多い。(菊陽町商工会)

【サービス業】

- ・ 令和元年期と比較して単価を2割ほど上げた。また、新規顧客を開拓したこと、ホームページ等のクオリティ向上と検索に出やすくする対策を実施して問い合わせが広範囲になったことが要因と思う。(錦町商工会)

カ 令和元年6月と令和5年6月の比較で売上高マイナス影響要因【対4年前比割合50%以下の事業者】

【製造業】

- ・ コロナ前の賑わいまでは戻っていない。(苓北町商工会)

【建設業】

- ・ コロナの影響は関係なく、建設業は令和元年は熊本地震の被害に関連した受注が多かったため。(南阿蘇村商工会)

【卸売業】

- ・ コロナの影響で人が集まる機会が減少し、昼替えの需要低迷。また、個人消費の減少。(八代市商工会)

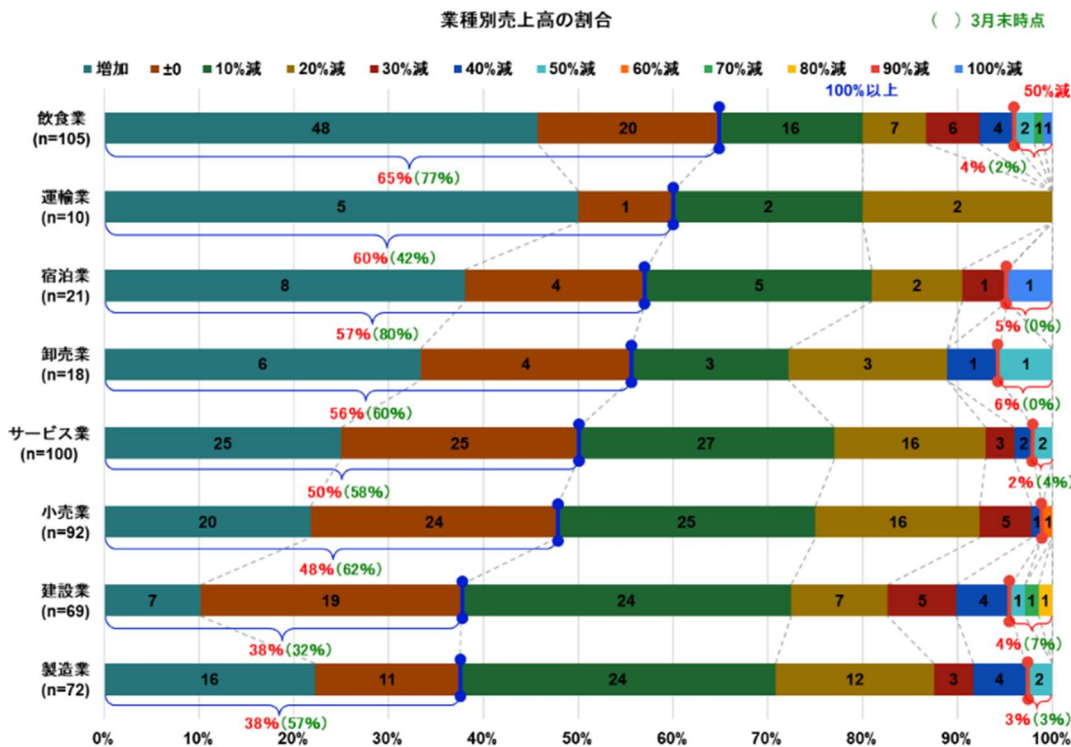
【飲食業】

- ・ 夜の来客が減ったので、夜は予約のみとした。(苓北町商工会)

【サービス業】

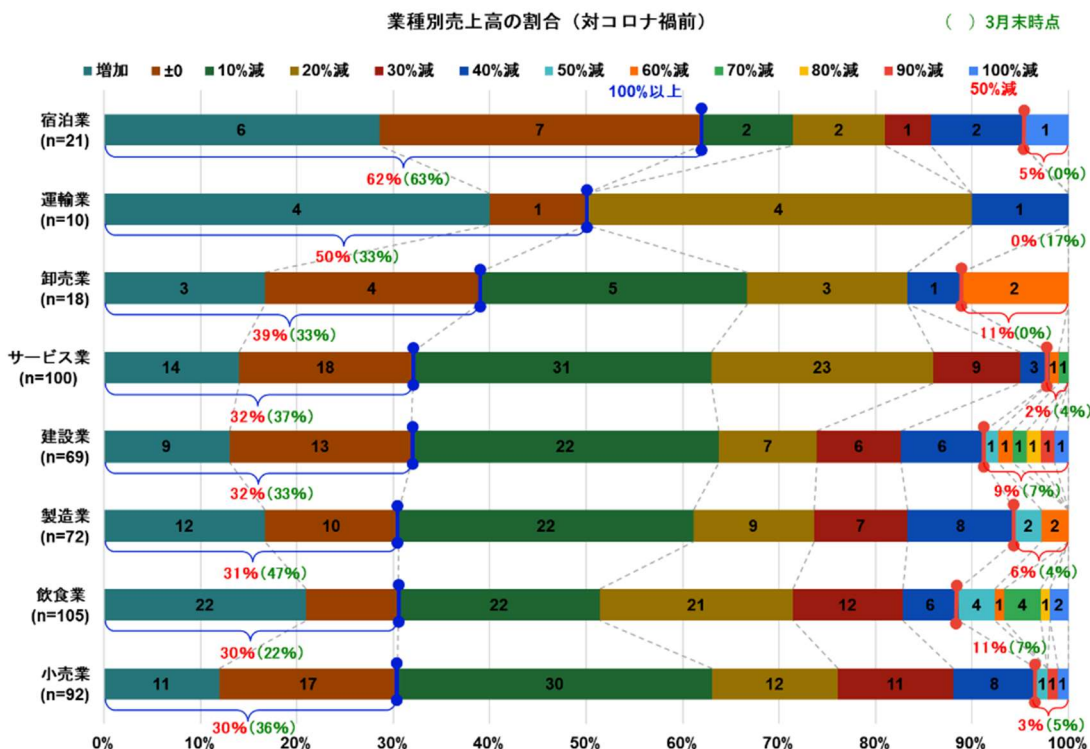
- ・ コロナの影響だけではなくお客様が高齢となり来店できなくなっている。(美里町商工会)

キ 業種別の売上高の対前年同月比割合について 【6月30日時点】



※5類移行等により人流が活発化して、コロナ禍で厳しかった飲食・運輸・宿泊業の100%以上の割合が高くなっている。

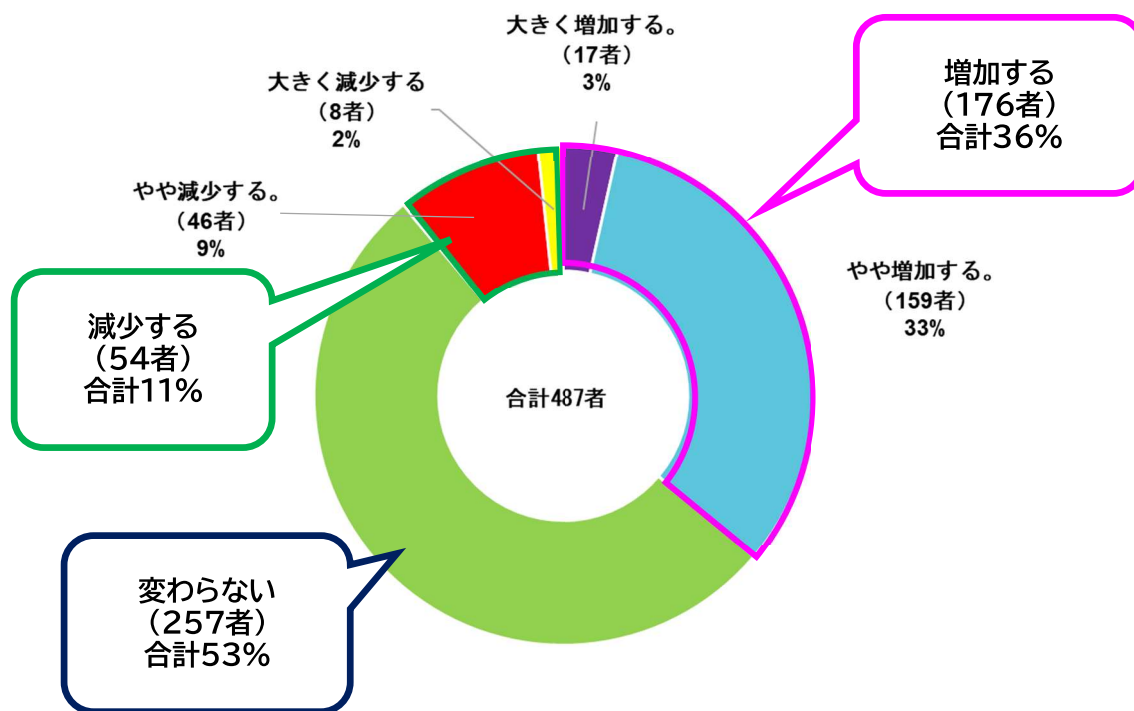
ク 業種別の売上高の対コロナ禍前同月比割合について 【6月30日時点】



※コロナ禍前との比較でも宿泊や運輸業の100%以上の割合は高くなっているが、飲食業の100%以上の割合は30%に留まっており、依然として70%がコロナ禍前の売上を回復できていない。

(4) 令和5年9月売上高予想

ア 令和5年9月の売上高予想（令和5年6月比）



※「祭りや観光のシーズン」である等の理由から、9月の売上高予想は6月との比較では、「増加する」との回答が「減少する」との回答を25ポイント上回った。

イ 選択した理由

[1. 大きく増加する。]

【製造業】

- ・商品の特性上、夏の方が売上げが上がるため。(阿蘇市商工会)

【卸売業】

- ・季節的に9月が大きな売上げがあるため。(菊陽町商工会)

【小売業】

- ・お盆の帰省シーズンは繁忙期であり、売上増加を見込んでいる。(熊本市植木町商工会)
- ・新規で大口の顧客が決まったことと、通潤橋の国宝答申など良いニュースが重なるため。(山都町商工会)

【飲食業】

- ・価格転嫁しているだけで、賃金も上がるので利益が出来るかはわからない。(山都町商工会)

[2. やや増加する。]

【製造業】

- ・ 経済が更に回りだすことを見込んでおり、コロナ前の状況まで回復する事を望むため。
(長洲町商工会)

【建設業】

- ・ T S M C関係及び他の受注が増加。(熊本市植木町商工会)
- ・ T S M Cの受注を受けきれなかった工事が回ってきている。(熊本市河内商工会)

【卸売業】

- ・ 祭りのシーズンであるから。(菊池市商工会)

【小売業】

- ・ ギフト(お中元)シーズン、夏季・秋季シーズンに伴う人的増加。(阿蘇市商工会)

【宿泊業】

- ・ 工事事業者の連泊が増加しているから。(八代市商工会)
- ・ 観光シーズンのため。(南阿蘇村商工会)

【飲食業】

- ・ 祝日があり客足が増加すると思う。(産山村商工会)

【サービス業】

- ・ 移動制限の緩和からの増加と思われる。様々なイベント等の開催。(和水町商工会)

[3. 変わらない。]

【製造業】

- ・ コロナが第5類に分類されても、いろいろな物が値上げされており、個人のお客様の仕事が元に戻ってこないと予想している。(水上村商工会)

【卸売業】

- ・ 夏休み期間後は必ず売上高が落ち込むため。(熊本市託麻商工会)

【小売業】

- ・ 100前後で推移すると思われるが、コロナ禍前の数値と比較すると80%前後であると想定する。コロナ禍、ウクライナ侵功での物価高、加えて賃金所得等の低迷で市場は冷え込みが継続しており、簡単には改善しないと思われる。(錦町商工会)

【宿泊業】

- ・ 行動制限がなくなり予約はあるが、宿の方で人数制限しようと思う。（苓北町商工会）

【飲食業】

- ・ 飲酒の文化自体が変わった。 当店は2次会以降に来店される方がほとんどであるが、2次会以降に行く方自体が減った印象であり、これ以上客は戻らないと思う。（熊本市植木町商工会）
- ・ 8月の盆が入るので多少売上げは伸びる予想ですが、今回の豪雨災害で店近くの道路が崩壊し店への導線となる道路が両サイドで通行止めとなっているため、その点では減少があるかも。（益城町商工会）

【サービス業】

- ・ 令和5年度に入り毎月（昨年対比）120%で推移している。大きな制限がかからない限り、9月まで同様に推移すると予測している。（天草市商工会）

[4. やや減少する。]

【製造業】

- ・ 印刷業を営む。イベント等の受注が終わった後で、売上げは減少する傾向にあるので。（山都町商工会）

【建設業】

- ・ 資材高による住宅新築需要が減少しつつあるから。（熊本市植木町商工会）

【小売業】

- ・ 物価高騰の影響により客足が減少している。（宇城市商工会）

【宿泊業】

- ・ 熊本再発見の旅が終了し、利用客の減少があるかもしれない。（御船町商工会）

【飲食業】

- ・ コロナ9波に突入したとメディアで放送されています。7～8月の夏季休暇でコロナ感染者が増加すると思われます。（熊本市北部商工会）

[5. 大きく減少する。]

【飲食業】

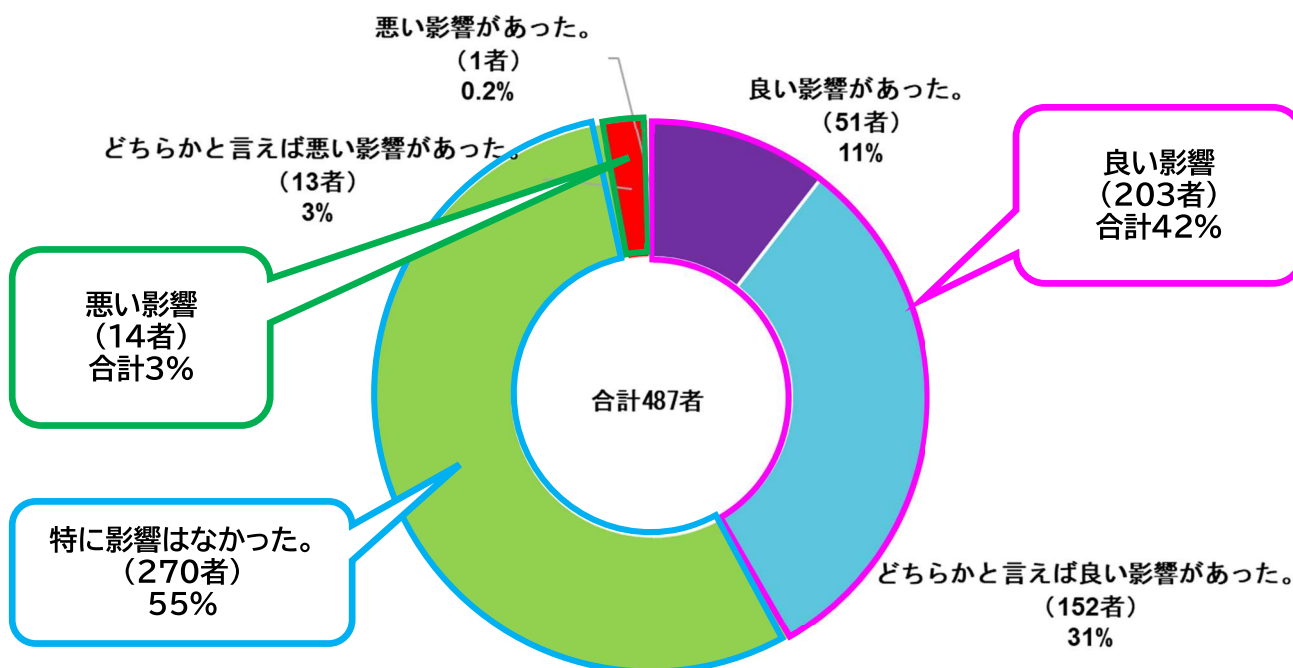
- ・ 労働力不足もあり、営業体制を変更したため。（産山村商工会）

【サービス業】

- ・ 物価高で契約が難しい。（御船町商工会）

(5) 令和5年5月8日の新型コロナウイルスの5類移行

ア 5類移行の経営への影響



※5類移行後に「イベントが再開した」「団体客が増えた」「対面での打ち合わせが増えた」等々の理由から「良い影響」との回答が42%となり、「巣ごもり需要減」等々の理由による「悪い影響」の3%を大きく上回った。

一方で、「5類移行前から回復傾向にあった」「5類になっても生活習慣は変わらない」等々の理由から「特に影響はなかった」が55%と最も多くなった。

イ 選択した理由

[1. 良い影響があった。]

【製造業】

- ・コロナが危険視されなくなったため。(阿蘇市商工会)

【建設業】

- ・規制がないので仕事の打ち合わせや工事がスムーズに出来る。(御船町商工会)

【運輸業】

- ・観光客が増えた。(高森町商工会)

【卸売業】

- ・旅行する人が増えておみやげ品が売れ出した。(熊本市北部商工会)
- ・イベントが全面的に再開したから。(菊池市商工会)

【小売業】

- ・各種イベントがコロナ前の通常開催へと戻ったことで需要が回復したから。
(熊本市植木町商工会)
- ・人の動きが活発になったことと、それに伴い会社などのイベントを行えるようになったため。
(山都町商工会)

【宿泊業】

- ・旅行しやすい環境になったことが大きい。(山鹿市商工会)
- ・団体利用が増えた。(山都町商工会)

【飲食業】

- ・パーティションとマスクがいなくなった。(あさぎり町商工会)
- ・大人数の予約は入った。滞在時間が増え、一人あたりの顧客購入単価があがった。
(熊本市城南商工会)

【サービス業】

- ・これまでの自粛により実施できなかった団体利用など、大きな人数を主に人の動きが活発になり、大小含めた会場利用、配達仕出し部門の売上げが向上した。(錦町商工会)

[2. どちらかと言えば良い影響があった。]

【製造業】

- ・イベント等の規制が緩和されたことで、人の集客ができるようになった。(宇土市商工会)

【建設業】

- ・旅館等の受注増、設備投資が増えている印象。(小国町商工会)
- ・お客様や得意先との打ち合わせなど頻繁に行えるようになった。(氷川町商工会)

【卸売業】

- ・飲食店が忙しくなったため注文が増えた。(山都町商工会)

【小売業】

- ・スキンケアの仕事なのでマスクが外れる機会や外出する機会が増え、肌のお手入れをしようという気持ちが増えてこられている。(熊本市託麻商工会)

【宿泊業】

- ・お客さんたちがグループ等で出掛けることに抵抗がなくなってきたと思う。(産山村商工会)

【飲食業】

- ・今まで自粛されていた団体での会合ができるようになり売上げが増えたため。(南小国町商工会)

【サービス業】

- ・クリーニング業を営む。イベント等が再開され、外出が増え洋服を着る機会が出来たことで、クリーニングに出す機会も増えてきたものと思われる。(山都町商工会)

[3. 特に影響はなかった。]

【卸売業】

- ・醤油等調味料を中心とした仲卸業を営む。コロナ禍はもちろん売上減少の影響はあると思われるが、流通の変化と自身による高齢化で顧客が年々減少していること、地域の人口減少が売上減少の大きな原因であると予想する。また、学校や施設が人口減少のため利用者が少なくなっている。なお、道の駅にも納めているがコロナ禍以降は観光客も減っている。(山都町商工会)

【小売業】

- ・新たな感染防止の生活習慣はコロナが5類に変わったからといっても、元にはもどらない。
(熊本市城南商工会)

【宿泊業】

- ・コロナが落ち着いても特に動いていないので。(南関町商工会)

【飲食業】

- ・5類移行前にもそれなりのお客さんが来てくれており、5類に移行しても大して変わらなかった。
(産山村商工会)

【サービス業】

- ・5類移行前に当社の業況はコロナ禍前の水準に回復しており、影響は感じない。
(熊本市植木町商工会)

[4. どちらかと言えば悪い影響があった。]

【製造業】

- ・外食等が増加し家庭での消費が減少することにより、売上げが減少傾向にある。(和水町商工会)

【小売業】

- ・自家消費が減ったことにより、購入点数が減ったため。(熊本市城南商工会)
- ・予防対策で需要が高かった空気清浄機が売れなくなったため。(八代市商工会)

【飲食業】

- ・高齢の方が増え、高単価商品の注文が入りにくくなった。(小国町商工会)

【サービス業】

- ・リモートワークが増えた事でお客さんが減少した。(熊本市北部商工会)

[5. 悪い影響があった。]

- ・従業員やお客様に感染者が出た。(苓北町商工会)

ウ マスク着用緩和、5類移行等の新型コロナウイルス感染症対策や全国旅行支援の終了等の事業者支援のあり方について国や県等への意見や要望

【製造業】

- ・旅行支援はどうせ人は動くからなくなっていいと思う。宿泊費が支援のせいで高くなったと思う。
(玉東町商工会)

【建設業】

- ・物価高騰はまだまだ続いているので、それに対する支援は希望する。(益城町商工会)
- ・観光事業者向けの助成や補助金があればこちらにも影響する事なので行ってほしい。
(阿蘇市商工会)

【運輸業】

- ・ガソリンをどうにかして欲しい。(高森町商工会)

【卸売業】

- ・最近、又、コロナ感染が増加しているようだが、特に対策もせず、通常に戻っているため、これ以上税金を入れての支援は必要ないと思う。(熊本市託麻商工会)
- ・旅行支援は継続的に行われる事を望みます。(熊本市城南商工会)

【小売業】

- ・業種によって影響が違おうと思うので、それぞれにあった支援が必要だと思う。(水上村商工会)

【宿泊業】

- ・旅行支援については継続してもらいたい。物価高等もあり、支援が終了した場合の需要の落ち込みが懸念される。(熊本市植木町商工会)
- ・旅行支援は成果を出したと思うので終了は問題ないが、団体客が戻ってきていないので団体客向け、及び観光バスの重要のための支援をお願いしたい、観光バス事業はいまだに苦しいので早急な支援をお願いしたい。(山鹿市商工会)

【飲食業】

- ・5類移行後も新型コロナウイルス感染症の感染者数が増加していることもあるので、今後の動向をみながら支援して頂きたい。(水上村商工会)

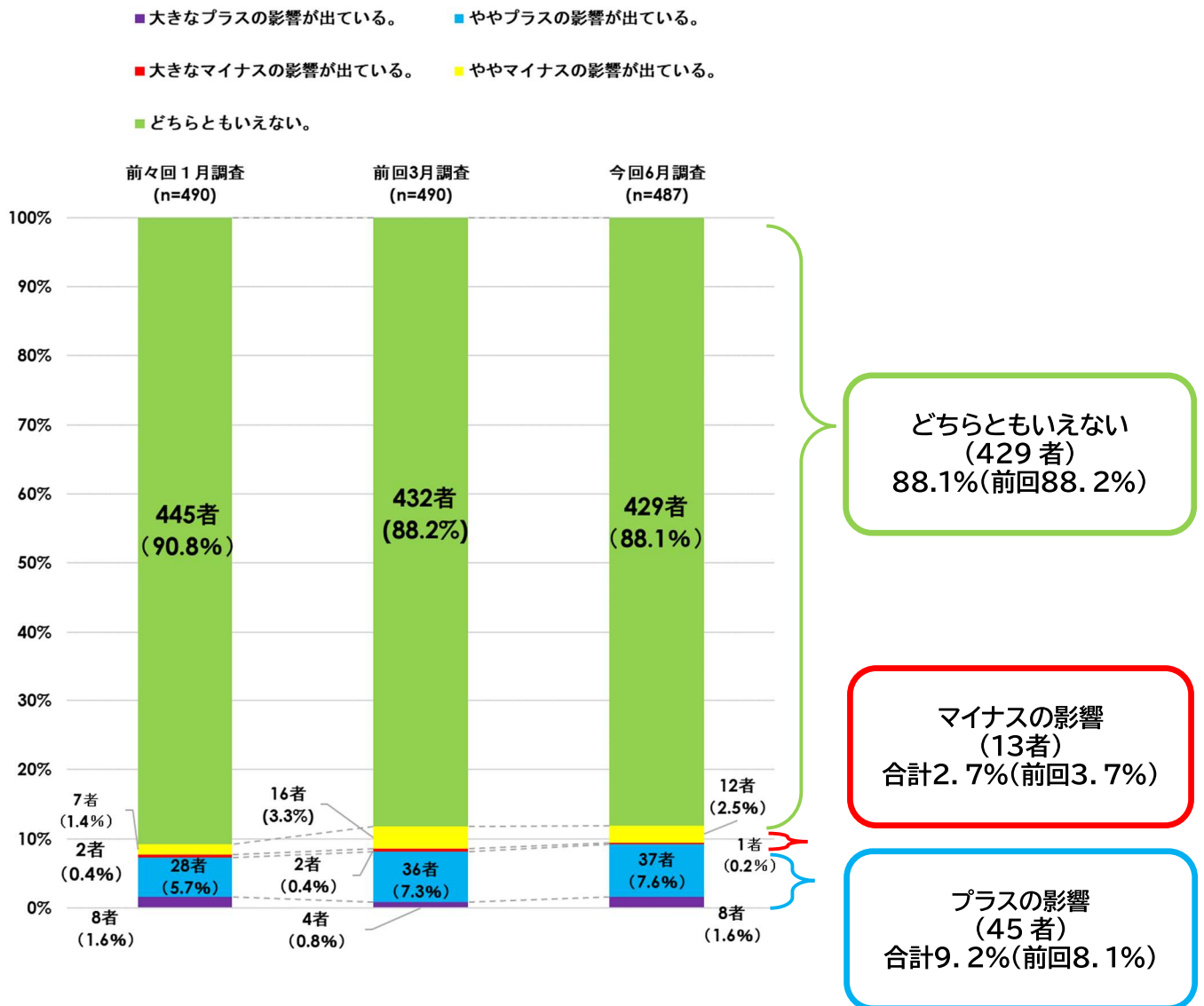
【サービス業】

- ・コロナ禍になり、売上げも落ちてしまったので借り換えや借入などをしたが、売上げもほとんど変わらず、支払いだけが増えてしまったので会社が厳しくなった。なので、補助金や給付金などをしてほしい。(御船町商工会)

(6) TSMC (台湾積体電路製造) について

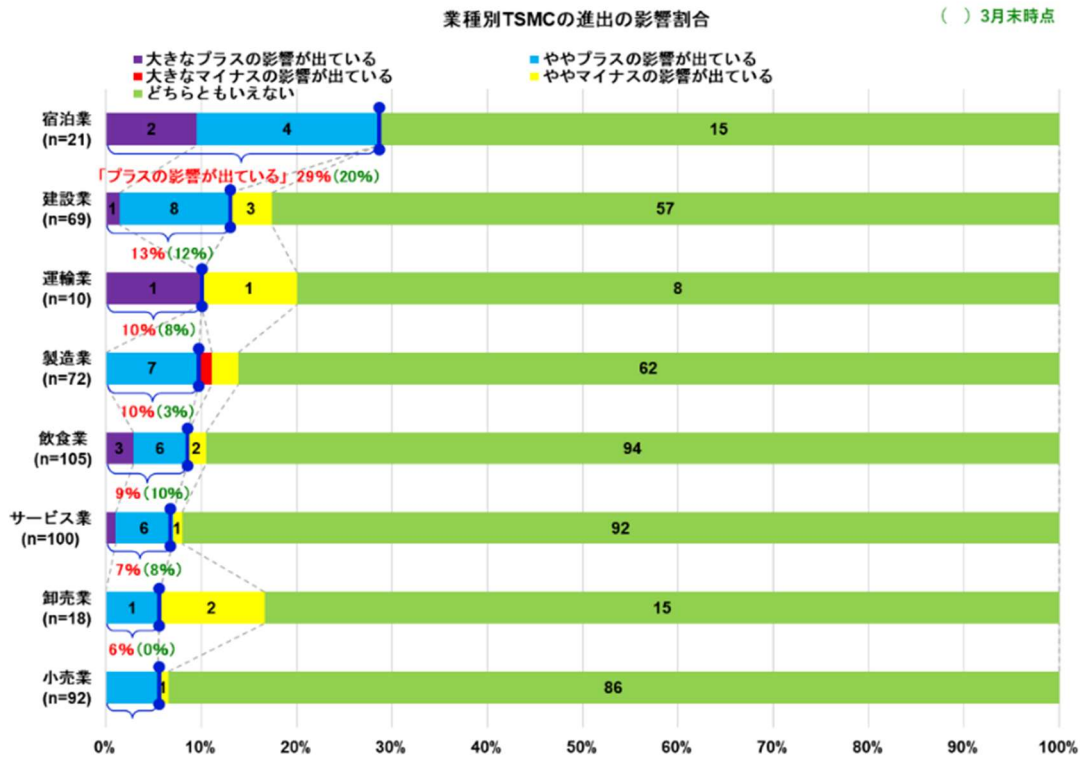
ア TSMC (台湾積体電路製造) の進出の影響

TSMC (台湾積体電路製造) の進出の影響



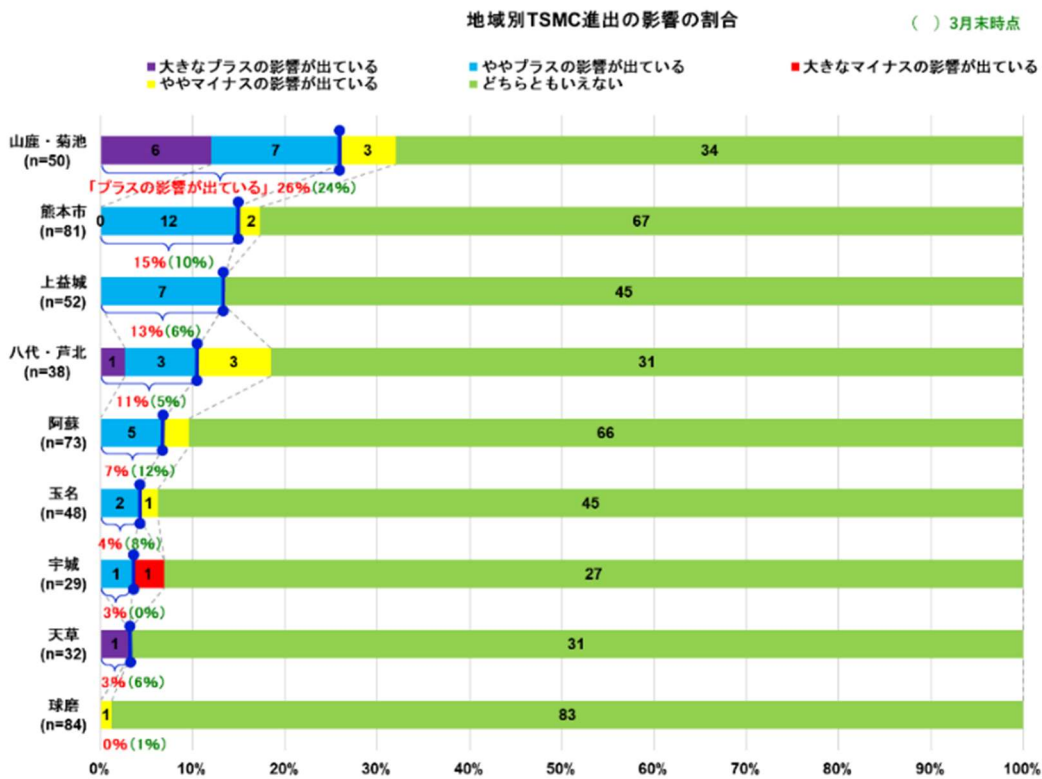
※工場建設中で稼働前の状況に変わりはないことから調査結果に大きな変化はないが、プラスの影響が1月調査開始以来、7.3%→8.1%→9.2%と徐々に増えており、マイナスの影響は1.8%→3.7%→2.7%で推移している。

イ 業種別 TSMC の進出の影響割合



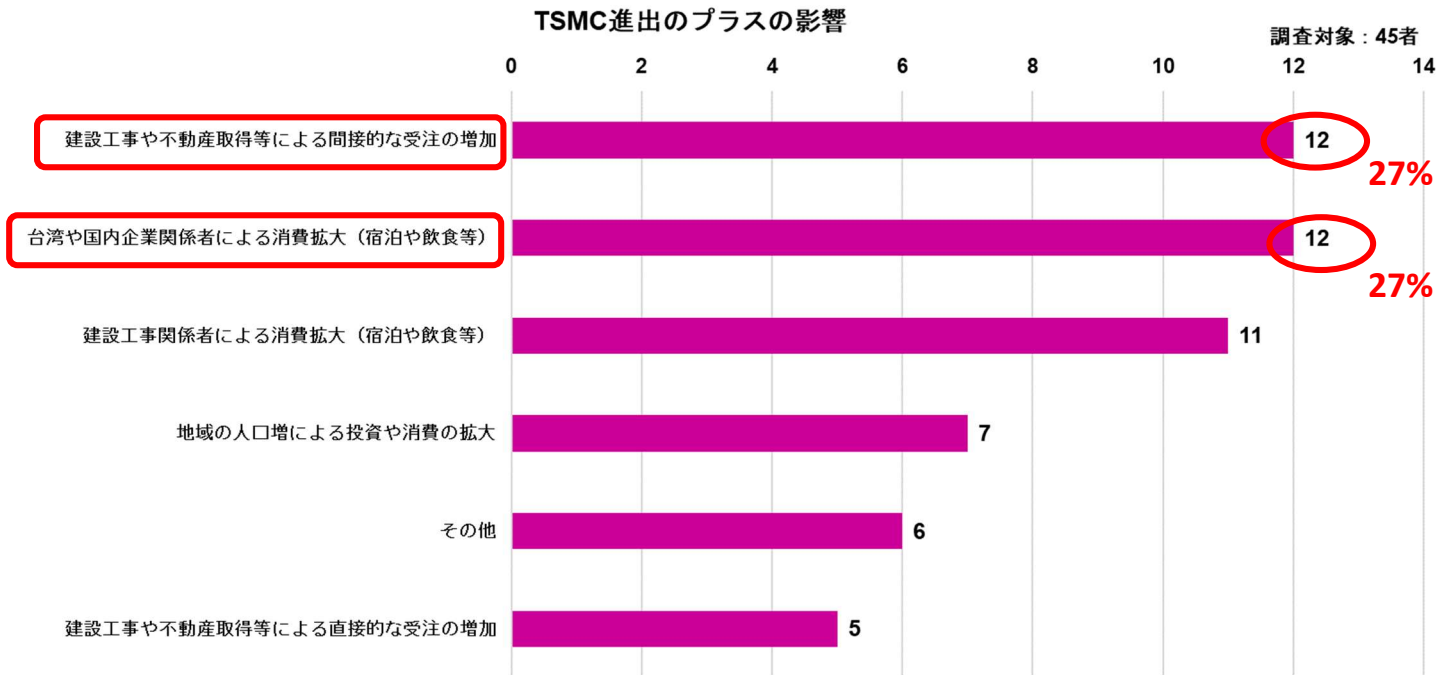
※工場建設工事の影響を直接間接に受けて、宿泊・建設・運輸業のプラスの影響が高くなっている。

ウ 地域別 TSMC 進出の影響割合



※工場建設中の菊陽町を含む「山鹿・菊池」のプラスの影響が最も高く、次いで隣接地域の「熊本市」「上益城」の順で高くなっている。

エ TSMC 進出のプラスの影響（複数回答）



オ プラスの影響（具体的な影響の内容）

[1. 建設工事や不動産取得等による直接的な受注の増加]

【建設業】

- ・ 受注が増加している 機械等の保有台数が多いため、大きな受注にも対応できる。
（熊本市植木町商工会）

【運輸業】

- ・ 工事の送迎でプラスとなった。（菊池市商工会）

【サービス業】

- ・ グランピング施設への利用。通常のビジネスホテルが満室のためグランピング施設へ流れてきている。（益城町商工会）

[2. 建設工事や不動産取得等による間接的な受注の増加]

【製造業】

- ・ TSMC関連の建設需要増加による。（甲佐町商工会）

【建設業】

- ・ TSMC建設工事の直接の受注はないものの、そちらに同業者が多く参入しているため、電気工事従事者そのものが不足しており、普段はお付き合いのないところから引き合いを頂き、また、今後はTSMCに関連する工場などからもお話を頂いている。（津奈木町商工会）

【小売業】

- ・ 資材の需要が増えた。（芦北町商工会）

【サービス業】

- ・不動産賃貸の収入が上がった。(菊池市商工会)

[3. 建設工事関係者による消費拡大(宿泊や飲食等)]

【小売業】

- ・飲食店に卸をしているので、若干お客がTSMC関連で増えているようである。
(熊本市城南商工会)

【宿泊業】

- ・工事のための長期宿泊利用者が増えた。(御船町商工会)
- ・工事関係者の長期滞在。(大津町商工会)

【飲食業】

- ・飲食消費は、団体の利用が期待される。(益城町商工会)
- ・お客としての利用いただいているため。(大津町商工会)

【サービス業】

- ・関係者の来店が増えている。(大津町商工会)

[4. 台湾や国内企業関係者による消費拡大(宿泊や飲食等)]

【製造業】

- ・台湾の観光客の消費が増えたため。(南阿蘇村商工会)

【宿泊業】

- ・観光客の増加に伴う消費拡大。(苓北町商工会)
- ・台湾からの宿泊予約があった。(甲佐町商工会)

【飲食業】

- ・海外からの観光客が少しずつ増えてきている。(阿蘇市商工会)
- ・TSMC関係者の来店がある。(熊本市託麻商工会)

【サービス業】

- ・多くはないが、近隣のTSMC工事関係のお客様が来店される。(熊本市北部商工会)

[5. 地域の人口増による投資や消費の拡大]

【製造業】

- ・住居建設に関わる受注が増えた。(宇城市商工会)

【卸売業】

- ・消費の増加。(嘉島町商工会)

【飲食業】

- ・外国人観光客も多くなってきた。(産山村商工会)

カ TSMC 進出のマイナスの影響（複数回答）



キ マイナスの影響（具体的な影響の内容）

[1. 人件費の上昇]

【製造業】

- ・ 人件費等の上昇を工事費に転嫁することが現状困難なため。（津奈木町商工会）

【卸売業】

- ・ 建築業界として、人件費が高騰している。（熊本市城南商工会）

[2. 人手不足の深刻化]

【小売業】

- ・ 人が県北に流れている。（熊本市城南商工会）

【飲食業】

- ・ 人手が足りない。（芦北町商工会）

【サービス業】

- ・ 若い者は給与が高い大企業に流れて行き、零細企業には人材を募集しても人が集まらない状況である。（玉名市商工会）

[3. 原材料の不足や価格の高騰]

【建設業】

- ・ TSMCは熊本進出の理由を人件費が安いのと水がタダであるとの事だが、地下水は大事な資源であり、莫大な水は売るべきであり、県や自治体に利益を配るべきである。また、地価が異常に値上がりして宅地と建築費の高騰もあり住宅ローンが返済できない状態にあります。たとえ景気が良くなっても5～10年かかるだろうし、はたして良くなるかはどうもわかりません。（合志市商工会）

[5. 交通渋滞の深刻化]

【製造業】

- ・ 納品先に行く際、T S M Cの前の道を通るため納品への影響がある。(阿蘇市商工会)

【建設業】

- ・ 工事関係の車両が多く、工事現場に行く時間が大幅に増えた。(合志市商工会)

[6. 地域の人口流出]

【飲食業】

- ・ 県南地域の人口流出を懸念する。(多良木町商工会)

ク T S M Cの進出についての国や県等への意見・要望

【製造業】

- ・ 人口増加や企業誘致を県南部まで波及させられるような施策を期待している。(宇城市商工会)

【建設業】

- ・ 今回の T S M Cの進出はいわば国家プロジェクト同様の取組であり、熊本県内市町村の連携はもちろんのこと、九州各県の連携は必要になってくると思います。また、小さな事業者にもその恩恵が行き渡るよう商工会のネットワークを大いに活用し、台湾の方々を受け入れるための研修会などを開催していただければと思います。(津奈木町商工会)

【運輸業】

- ・ 第2工場も同じ場所に建設をお願いします。(菊池市商工会)

【卸売業】

- ・ 合志、菊陽・大津等の北部だけではなく、県南地域への誘致や支援をお願いしたい。
(熊本市城南商工会)

【小売業】

- ・ 台湾のおもてなし入門セミナーを企画され、意識の高揚を図るなどは大いにやるべきと考える。結果として受益、効果の大小が出ることはやむを得ない。他の企業（例えば、台湾人の介護士を雇用している特養）との連携もあって良いのでは？(錦町商工会)

【宿泊業】

- ・ 県南の方にも良い影響があることを期待します。(水上村商工会)

【飲食業】

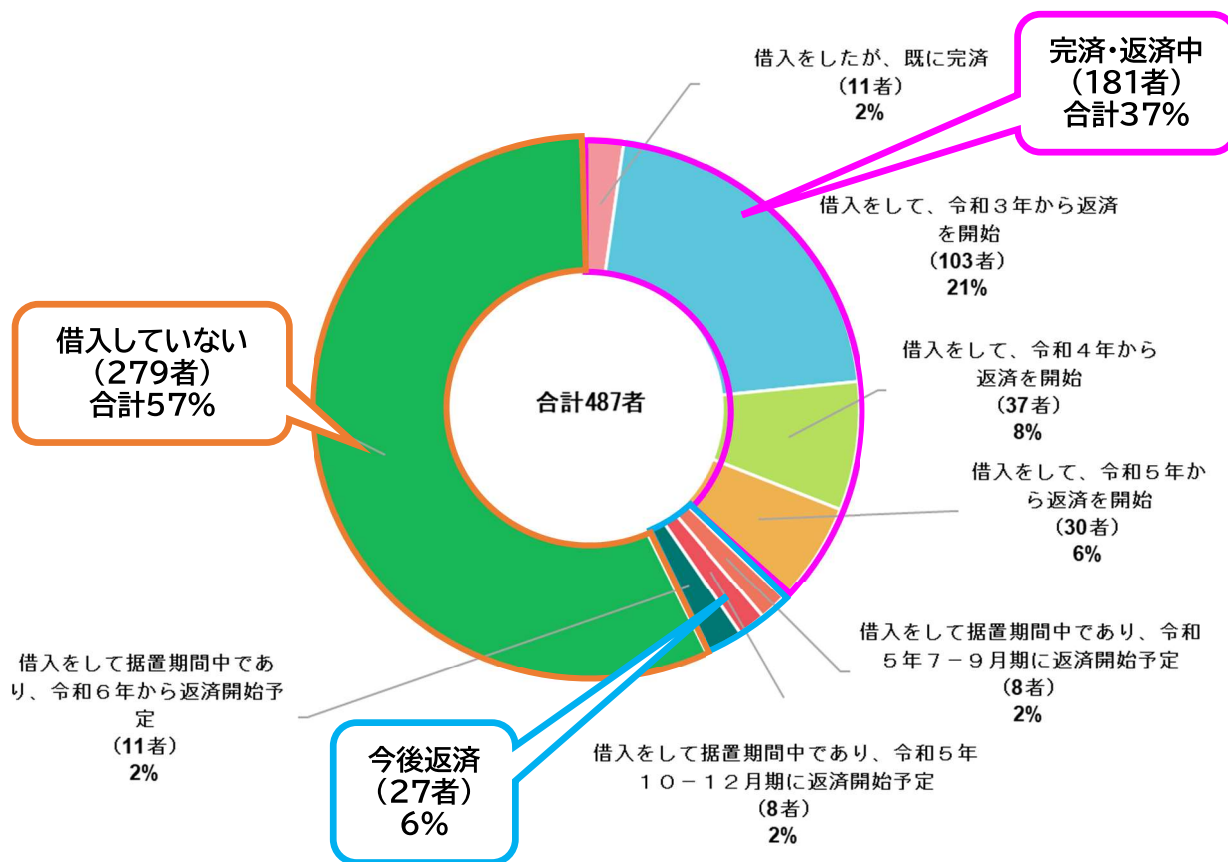
- ・ 台湾の方が増えるため、メニューや看板等を英語表記等の対応をする必要が出てくるため、それに対しての補助金があるとよい。(南阿蘇村商工会)

【サービス業】

- ・ T S M Cの進出が近隣以外の他業種に与える影響としてどのようなメリットやデメリットがあるのかわからないので教えて頂きたい。(増えた住民、転入や移住者が県内各地に旅行周遊する等、県内各地の様々な多くの種類の事業の売上げにつながる促進策を継続して出していただきたい。
(天草市商工会)

(7) コロナ関連融資について

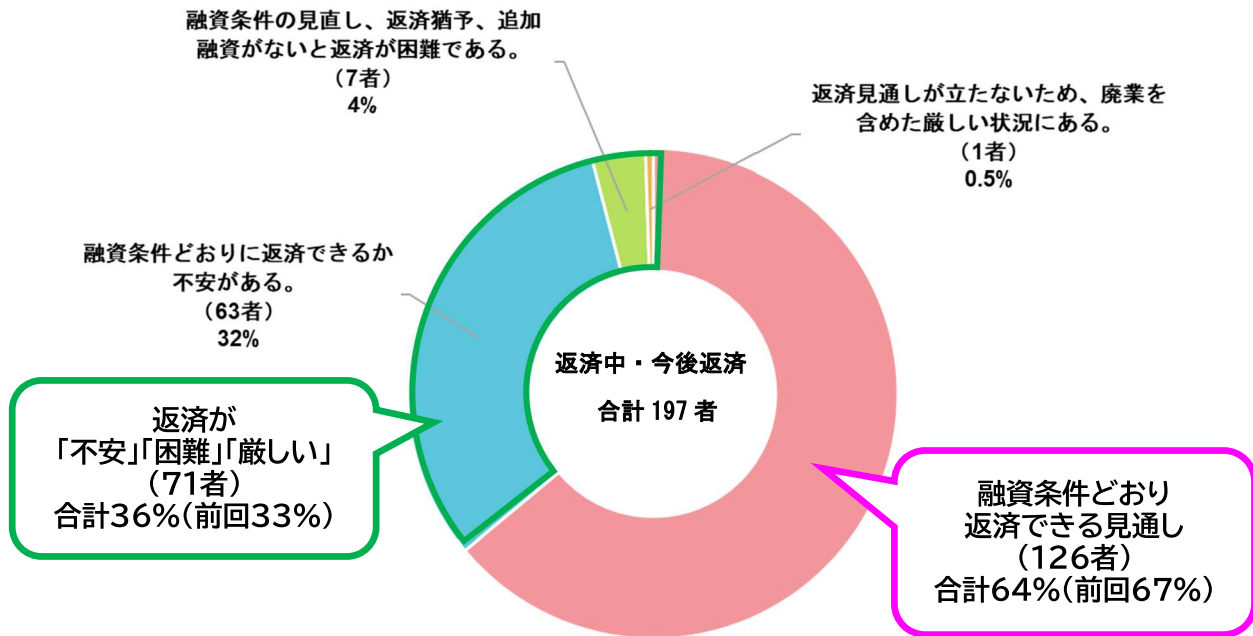
ア コロナ関連融資による借入状況



(注) コロナ関連融資は、新型コロナウイルス感染症の拡大に対応して実施された政府系金融機関と民間金融機関による返済条件が優遇された融資。

※「借入していない」が半数以上の279者57%となり、借入した208者のうち「借入したが完済・返済中」は合わせて181者37%、「今後返済開始」が合わせて27者6%となった。

イ コロナ関連融資の返済の見通し



※返済中・今後返済予定の197者のうち、「返済できる見通し」が126者64%と約2/3となり、約1/3の71者36%が「返済が不安・困難・厳しい」と回答した。

ウ 資金繰りに関しての意見や要望

【製造業】

- ・コロナ禍はひと段落したが物価高が続いており当店を含め経営状況が厳しい業者が多いと思うので、借入の本数増加・借替・据え置き延長等には柔軟に対応できる体制を引き続きお願いしたい。（宇城市商工会）

【建設業】

- ・これから物価高騰等でまだまだ油断を許されないので、低金利の借り入れ対策を検討してもらいたい。（益城町商工会）

【運輸業】

- ・返済条件の見直し、多額な借り入れのため返済可能金額への変更や返済猶予など相談したい。（山都町商工会）

【卸売業】

- ・ゼロゼロ融資の返済のため、別の施策を考えて欲しい。(熊本市北部商工会)

【小売業】

- ・複数本の借入があり、借入先も異なっている横断的に一本化ができて、返済期間を長期に組みなおせる制度があると返済負担が減って助かる。(熊本市植木町商工会)

【宿泊業】

- ・資金繰り悪化した場合の金融機関への柔軟な相談、借換等。(菊池市商工会)

【飲食業】

- ・コロナ関連融資の返済免除をお願いしたい。(山都町商工会)
- ・コロナ融資を利用しているが、売上げを上げるまたは維持するために販路拡大であったり経費等の見直しであったり営業努力を今以上に行い、自身の力で返済していかないといけない。
(氷川町商工会)

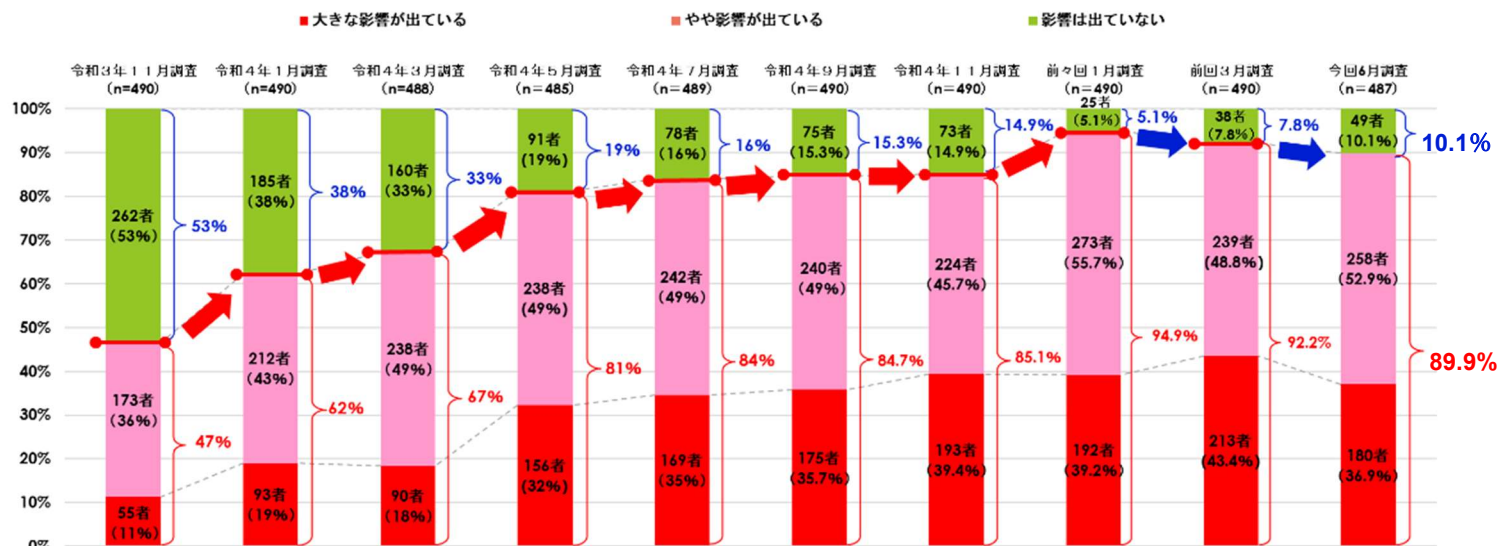
【サービス業】

- ・以前から融資借入分も含め、コロナ関連融資は現在据置中(延長)である。数回に分けて借り入れたものを一本に借換出来れば返済もより余裕を持てるので、可能な対応策があれば情報が欲しい。(錦町商工会)

(8) 原油高、原材料費高、物価高、円安等の経営への影響について

ア 原油高等の経営への影響

原油高等の影響



※「影響が出ている」の合計が約9割（89.9%）と高止まりしている一方で、「価格転嫁できたので影響は出ていない」等の回答が10.1%となった。

イ 「影響は出ていない」選択の理由

【建設業】

- ・ 必要なものに対しては物価が上がった分、価格を上げているため。（合志市商工会）

【小売業】

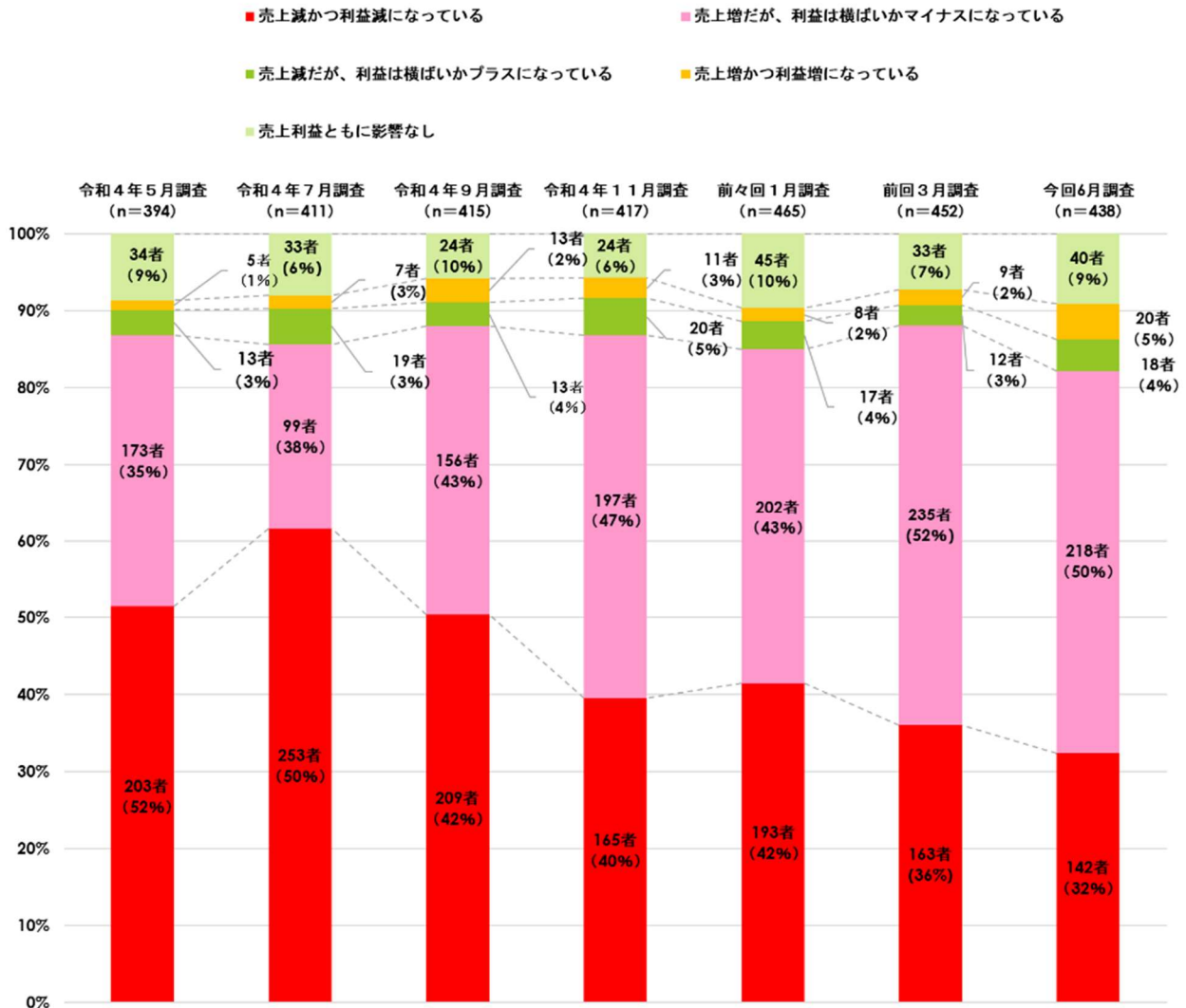
- ・ 仕入の値上げでも販売価格に転嫁できているため。（美里町商工会）
- ・ 小売価格に転嫁していますので問題はないと思います。（山鹿市商工会）
- ・ 価格転嫁を行ったので特に影響は出ていない。（上天草市商工会）

【飲食業】

- ・ 消耗品等が上がった程度で、経営にダメージを受ける影響は受けていない。（和水町商工会）

ウ 原油高等の売上・利益への影響

原油高等の売上・利益への影響



※価格転嫁が進んでいることから売上高は増加傾向にあるため、「売上減・利益減」の割合は令和4年7月の50%から6月末の32%まで18ポイント低下し、「売上増・利益は横ばいかマイナス」が全体の50%と高くなっている。

エ 売上・利益への影響（具体的な内容）

[1. 売上減かつ利益減になっている。]

【製造業】

- ・ 価格転嫁し販売金額を上げたが客足が若干遠のいた印象がある。 洋菓子の原料である生卵で約1.5倍、冷凍卵黄で約2倍に値上がりした。(宇城市商工会)

【建設業】

- ・ 車輛燃料費が10~20%上昇している。(阿蘇市商工会)

【運輸業】

- ・ 原油高コロナ時の200%。(宇土市商工会)

【卸売業】

- ・ウッドショックで木材が1.5倍ほど高騰したが現在は落ち着いてきている。しかしそのほかの建築資材が1年間で1割程度の値上げを数回実施している。(氷川町商工会)

【小売業】

- ・商品(酒類)によっては、大幅(400~800円)に値上げし価格帯が変わってしまい、そのような商品は売上減少に繋がっています。(阿蘇市商工会)

【宿泊業】

- ・電気代が3割程度あがっており、ただでさえ売上げが減少している状態なので厳しい。
(水上村商工会)

【飲食業】

- ・食品、電気等の光熱費が30%前後上がっている。(湯前町商工会)
- ・輸入肉2倍増、調味料2倍増。(氷川町商工会)

[2. 売上増だが、利益は横ばいかマイナスになっている。]

【製造業】

- ・売上増だが、副材料費、人件費など経費もかかっているで、横ばいかマイナスの見込みである。
4月より、副資材の炭酸で16%、酸素で10%値上がりしている。(天草市商工会)

【建設業】

- ・売上げは上がったが、それ以上に原価も上がっている。仕入れ原価全般10%。(長洲町商工会)

【卸売業】

- ・肥料や重油、電気、ガスなどでコストが3割近く上がった。(御船町商工会)

【小売業】

- ・全商品1割以上値上がりしている感がある。お弁当類は500円以内で買っていたものが600円を超えている。(高森町商工会)

【宿泊業】

- ・食材費30%増、光熱費30%増。(御船町商工会)

【飲食業】

- ・酒類全般が値上がりしている。3~5割の上昇。(熊本市植木町商工会)

【サービス業】

- ・クリーニング業を営む。全ての品目が石油製品によるもので50%~120%増。またウクライナ情勢により機械部品がいまだに入手が難しい状況にある。(山都町商工会)

[3. 売上減だが、利益は横ばいかプラスになっている。]

【製造業】

- ・印刷業を営む。紙50%、インク・トナー等2~30%上昇している。価格転嫁が不十分である。(山都町商工会)

[4. 売上増かつ利益増になっている。]

【製造業】

- ・椎茸の生産が主であり、仕入れの発生がなく原材料への影響はないが、資材価格の上昇の影響は受け売上げに対する利益率は若干下がっている。(阿蘇市商工会)

【宿泊業】

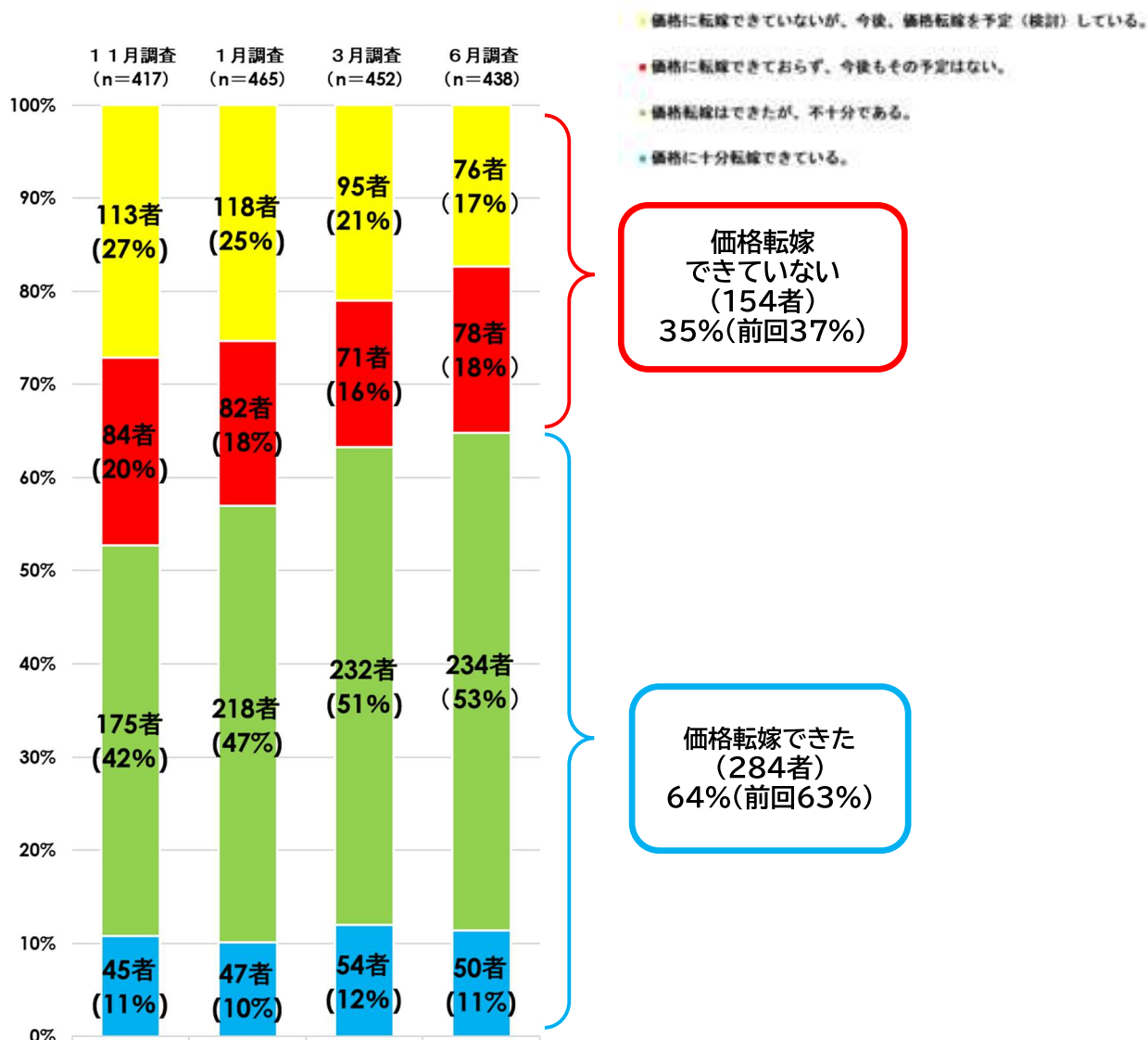
- ・価格は転嫁できているので今は問題ない。(山鹿市商工会)

[5. 売上利益ともに影響なし。]

【飲食業】

- ・メニュー等すべてかえるのはかなり手間なので。(小国町商工会)

オ 価格転嫁の状況



※「お客様の理解を得られている」等の理由から「価格転嫁できた」割合は11月の調査以来増加して約2/3の64%となったが、「価格転嫁しても物価高騰に追いつかない」等の理由から「価格転嫁できたが不十分」との割合が53%まで増加した。

カ 価格転嫁の状況 (具体的な内容)

[1. 価格に十分転嫁できている。]

【製造業】

- ・減価と電気代を加味して価格を出しているため。(水上村商工会)

【建設業】

- ・仕入れ価格に当社規定の利益率を上乗せできており、お客様からも理解をいただいている。
(津奈木町商工会)

【卸売業】

- ・納入単価を交渉の末、上げていただいた。(熊本市北部商工会)

【小売業】

- ・仕入価格に応じて販売する価格を決めているため。(小国町商工会)

【宿泊業】

- ・自助努力と価格転嫁で対応していて今のところは大丈夫。(山鹿市商工会)

【飲食業】

- ・価格転嫁しないと経営が厳しい。(相良村商工会)
- ・新メニューにして価格や内容量を減らして対応している。(熊本市河内商工会)

【サービス業】

- ・工賃については厳しいが部品代については転嫁出来ている。(熊本市河内商工会)

[2. 価格転嫁はできたが、不十分である。]

【製造業】

- ・度重なる仕入れ価格の値上げで、価格転嫁が追い付いていない。(宇城市商工会)
- ・価格転嫁はできたが、原料費高が予想以上で完全に転嫁できていない。(阿蘇市商工会)

【建設業】

- ・見積書を提出しても、契約までに数カ月要した場合、その間に仕入れ価格がUPしていることが多々あるため、転嫁しても追いつかない。(大津町商工会)

【運輸業】

- ・価格転嫁できたが原油高に追いつかない。(宇土市商工会)

【卸売業】

- ・卸売り価格を1割弱値上げした。燃料価格が想像以上に値上がりしているため不十分です。
(産山村商工会)

【小売業】

- ・物価高騰が続いており、再度、値上げをしないと追いつかない。(長洲町商工会)

【宿泊業】

- ・もう少し値上げしたいが、お客様の負担となり来てくれなくなる。(水上村商工会)

【飲食業】

- ・ 値上げのタイミングが早く、何回も価格を上げることができない。(熊本市託麻商工会)

【サービス業】

- ・ 値上げをするとお客さんが離れていくため価格転嫁できない部分もある。(熊本市植木町商工会)

[3. 価格に転嫁できておらず、今後もその予定はない。]

【製造業】

- ・ 原油高により茶葉の製造コストが上がっているが、消費者優先のため特に値上げも考えていない。
(南阿蘇村商工会)

【建設業】

- ・ 建設業で使う鉄の価格が上がっているが、価格を上げることで受注が減る可能性があり、価格転嫁は現在は考えていない。(南阿蘇村商工会)

【運輸業】

- ・ バス料金の改定には法律が絡むため簡単には出来ない。(山都町商工会)

【小売業】

- ・ 仕入れが上がり小売価格が上がった状態で消費者が買う数量を減らしたりする、利益を削らないと競合にやられてしまうため利益減少を覚悟に頑張っている。(産山村商工会)

【宿泊業】

- ・ 長年のお客様で価格変更できない。(五木村商工会)

【飲食業】

- ・ 年に何回も商品の値上げができないので、1月に値上げて、今年一杯据え置きの予定のため。
(南小国町商工会)

【サービス業】

- ・ 組合で価格を決めているので、自社だけの値上げが出来ない。(熊本市河内商工会)

[4. 価格に転嫁できていないが、今後、価格転嫁を予定(検討)している。]

【製造業】

- ・ 一部価格転嫁したが、不十分であるため、今後も値上げを検討中。(苓北町商工会)

【建設業】

- ・ 元請けの金額が上がらないので、価格に転嫁できないが、自社で受注している案件に対しては適正な価格にしていきたいと思っている。(益城町商工会)

【運輸業】

- ・ 今後値上げ申請の検討中である。(多良木町商工会)

【小売業】

- ・ お客さんが喜んできているので中々上げきれない。(熊本市託麻商工会)

【宿泊業】

- ・ 地域の競合店の状況を確認のうえ、行うかを判断する。(八代市商工会)

【飲食業】

- ・ インボイス制度が始まる10月になったら上げる予定。（宇城市商工会）

【サービス業】

- ・ 今までお客様のために価格を据え置いていたが、9月から価格見直しの予定。近隣のクリーニング店の価格を調べて値上げを行う。（甲佐町商工会）

キ 原油高等に関して国や県等への意見・要望

【製造業】

- ・ 電気・ガス・水道等の事業に係る固定費に対する物価高対策をお願いしたい。（宇城市商工会）

【建設業】

- ・ 助成金等限界があるので、価格転嫁できる仕組みづくりをお願いしたい。（熊本市河内商工会）

【運輸業】

- ・ いつまでこの状況が続くかわからないため、補助金等の支援を継続して実施してほしい。
（天草市商工会）

【卸売業】

- ・ 物価高、円安等の影響が大きい事業所への補助金、助成金等の支援がいただけたらありがたいです。（菊池市商工会）

【小売業】

- ・ 全業種の多岐にわたる商品が値上げとなっており、価格転嫁はしやすい流れとなっている。しかしながら消費者の可処分所得が下がり続ければやがて自分たちに売上減少となって帰ってくる。
個人への減税策をおこなって消費マインドを刺激してほしい。（熊本市植木町商工会）

【宿泊業】

- ・ 物価高、円安について即効性のある対策は難しいと思うので、減税策や旅行支援などの需要喚起策を物価や為替が安定するまでにおこなってほしい。（熊本市植木町商工会）

【飲食業】

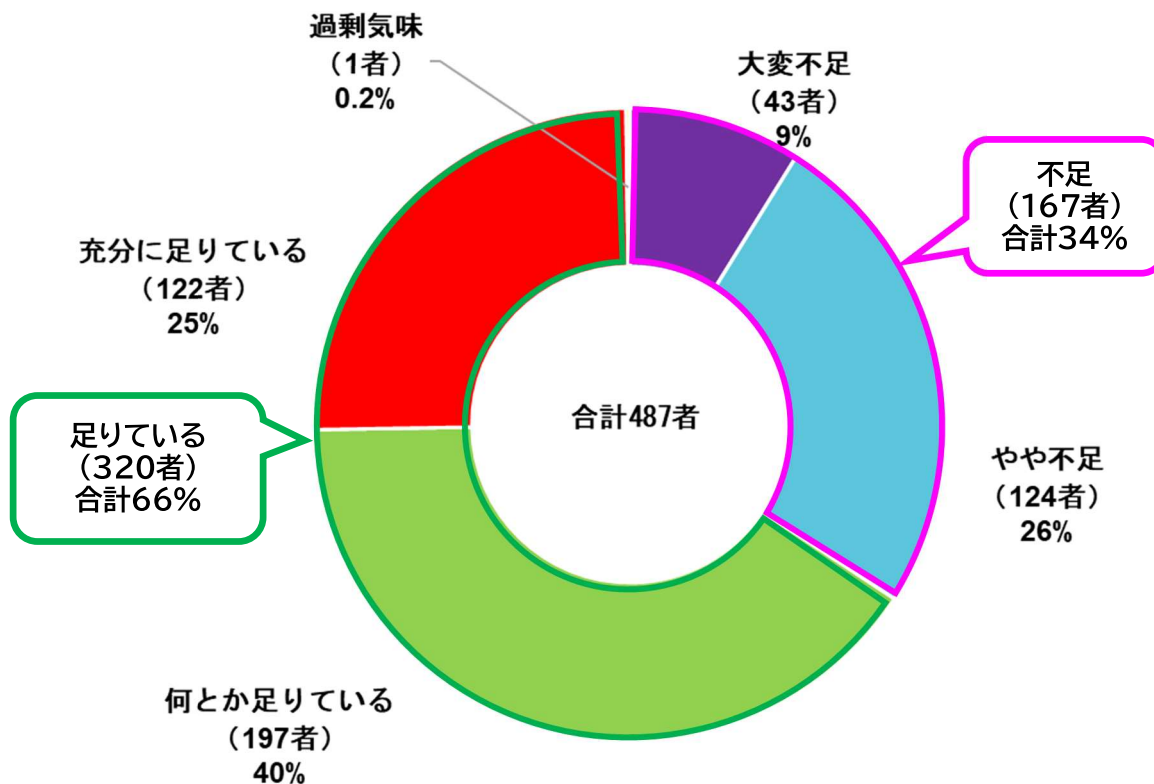
- ・ コロナのゼロゼロ融資みたいに、物価高のゼロゼロ融資をして欲しい。（熊本市城南商工会）

【サービス業】

- ・ 国、県に対し燃料高騰による助成金制度の創設をお願いしたい。（上天草市商工会）

(9) 人手不足の影響について

ア 人手不足の現状



※「何とか足りている」「今の人員で何とか頑張っている」「仕事を制限している」等々の理由から「人手は足りている」との回答が約2/3の66%となり、「仕事は増えるが人員が足りない」「業界全体で不足している」等々の理由から、「人手不足」と回答した割合が約1/3の34%となった。

イ 具体的な状況と経営に与えている影響、対策

【製造業】

- ・ 人手はなんとか足りているので影響はない。 (産山村商工会)
- ・ 売上げが減少しているので、今のところ足りている。今後の受注が増える見込みがないので対策は行っていない。 (苓北町商工会)
- ・ 人手不足にならない範囲で営業している。 (上天草市商工会)

【建設業】

- ・ 新たな採用は望めないため、今いる人員で頑張っている。 効率を考えてやることと、各個人の残業の増加はやむを得ないと思う。 (長洲町商工会)
- ・ 人を雇いすぎると経営が厳しくなるため、やや不足ぎみにしている。 (甲佐町商工会)

- ・高卒採用がメインのため、積極的に近隣の高校を訪問し、学校側との信頼関係の構築に努めている。(津奈木町商工会)

【運輸業】

- ・運送業界すべてで不足している。(高森町商工会)

【卸売業】

- ・事業縮小にて対応している。(熊本市託麻商工会)
- ・醤油等調味料を中心とした仲卸業を営む。流通の変化と自身による高齢化で顧客が年々減少していること、地域の人口減少、売上減少が大きな原因で人手は足りている。(山都町商工会)

【小売業】

- ・シフトの調整及び足りない部分は代表者で対応している。(熊本市植木町商工会)
- ・現状で人手は足りているが、物価高騰等の影響もあり、安易に人手を増やすことができない。(水上村商工会)

【宿泊業】

- ・増やしたい気持ちはあるが、経営を考えると難しい。(水上村商工会)

【飲食業】

- ・今いる人員で効率よく回すしかないと思う。(長洲町商工会)
- ・人手を確保することも難しいため、少ない人数で出来るよう営業内容を縮小した。(産山村商工会)

【サービス業】

- ・今いる従業員でなんとか頑張っている。(長洲町商工会)
- ・求人募集を出しても中々人材が見つからず、見つかったもすぐ辞めてしまうので、残業や受注をセーブして対応している。(玉名市商工会)
- ・売上げ減により今の人数でやっていくしかない。(宇土市商工会)

ウ 人手不足に関して国や県等への意見・要望

【製造業】

- ・最低賃金の引き上げを少しの期間やめて欲しい。(熊本市託麻商工会)
- ・賃上げをする必要があると思うので、一定期間、人件費の補助をしてほしい。(甲佐町商工会)

【建設業】

- ・賃上げ事業所等へ補助金による支援。(南小国町商工会)

【運輸業】

- ・ 最賃を上げるなら社会保険料を下げてほしい。(高森町商工会)

【卸売業】

- ・ 人を採用した際に支援金などの施策を増やしてほしい。(熊本市城南商工会)

【小売業】

- ・ 最低賃金がどんどん上がっていくが、上げたくても上げられないところがあることも知ってほしい。(高森町商工会)

【宿泊業】

- ・ 地域の人口減少など根本的な問題を解決しないと難しいと思う。(水上村商工会)
- ・ 業務効率化などの助成を充実させてほしい。(水上村商工会)

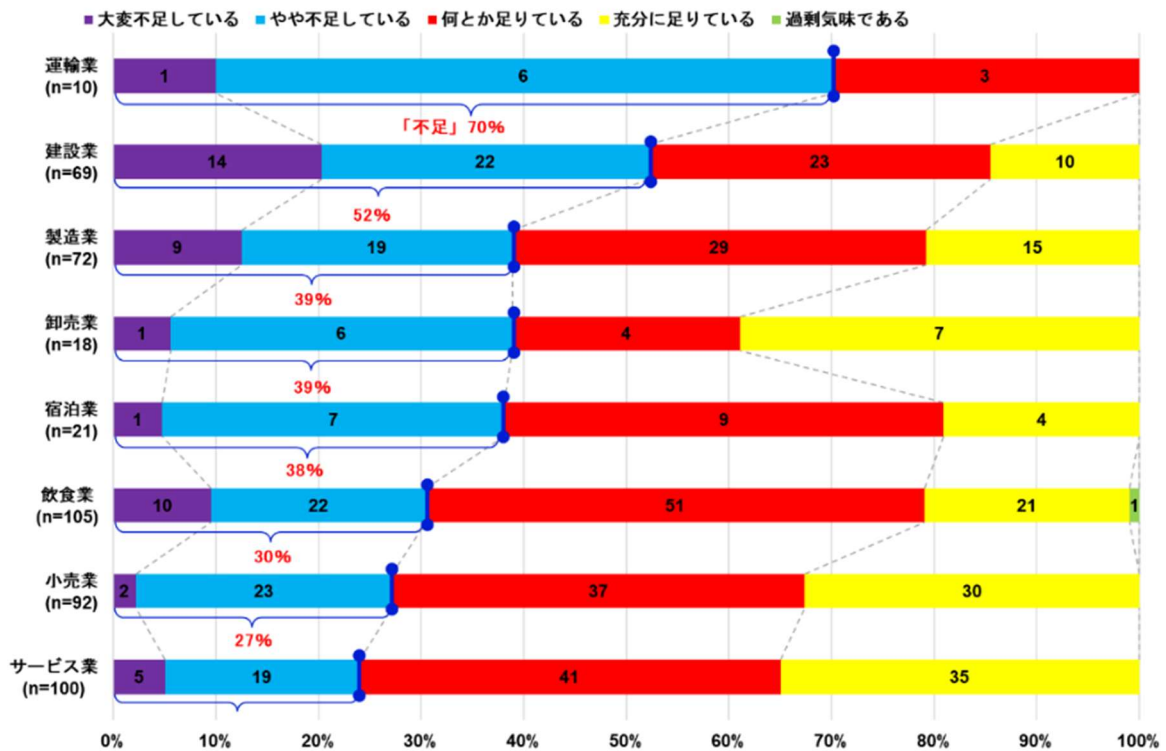
【飲食業】

- ・ 求職者を商工会で取りまとめ、会員事業者から相談があった際には紹介できるような制度があるとよい。(南阿蘇村商工会)

【サービス業】

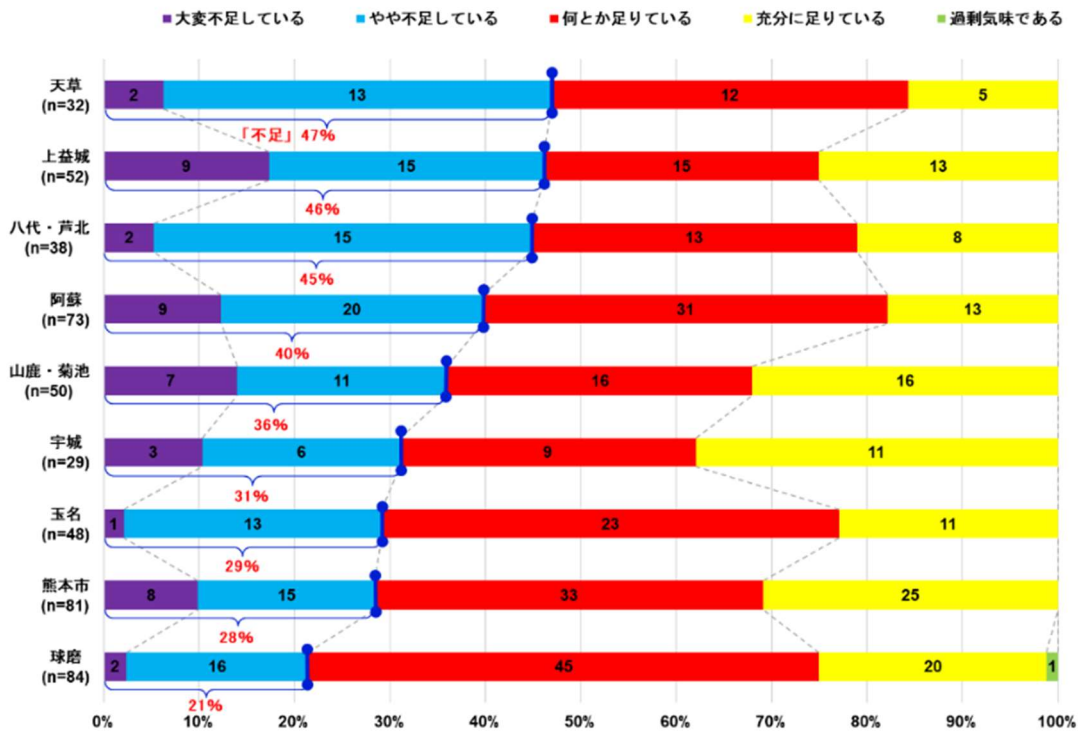
- ・ 人手不足で雇用したいが、最低賃金の値上がり中小企業は対応が困難であり、賃金UPの補助金考えて欲しい。(益城町商工会)

エ 業種別人手不足の割合



※運輸業と建設業の人手不足の割合が50%を超えて深刻化している一方で、コロナ禍の影響が大きかった宿泊業や飲食業では、「今の人員で何とか回している」「少ない人数で出来るよう営業内容を縮小した」等々の理由から「何とか足りている」と回答した割合が高くなっている。

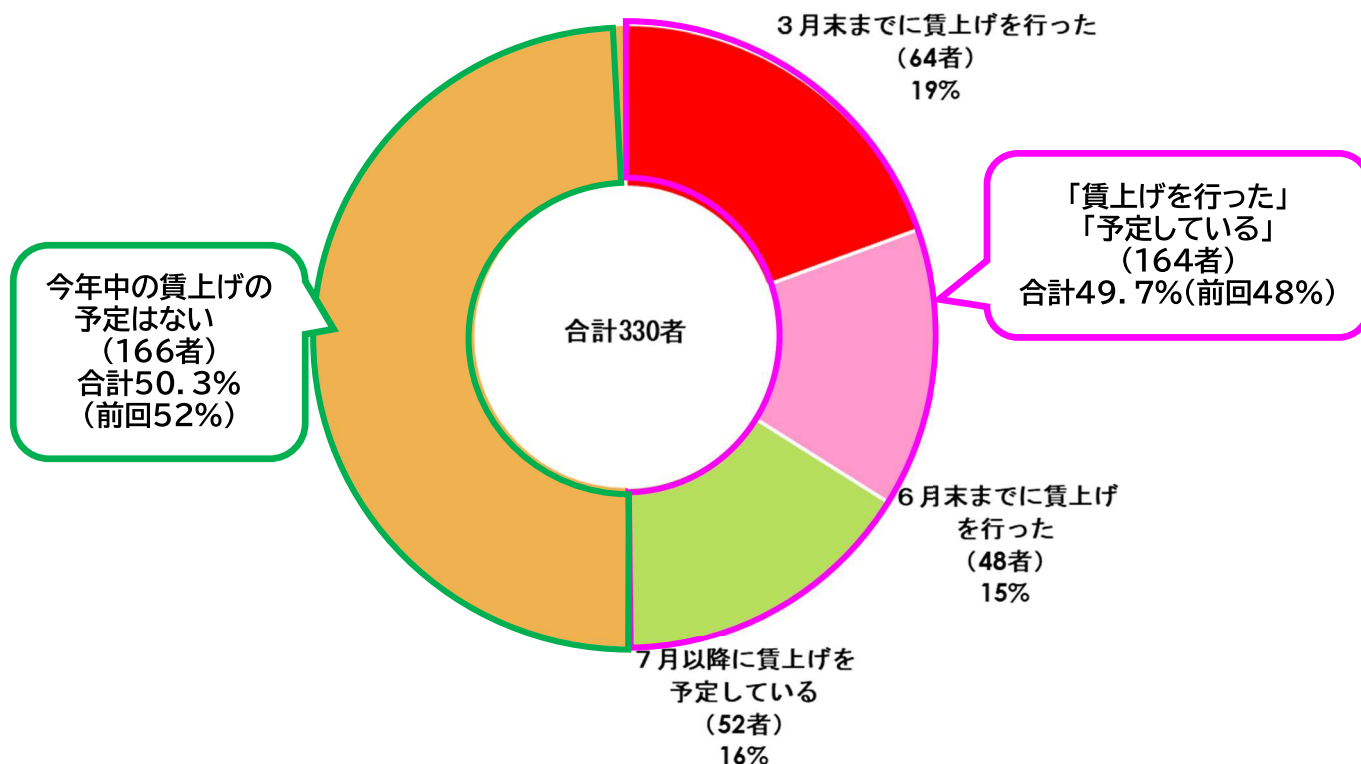
オ 地域別人手不足の割合



※地域別での大差はなくTSMC進出の地元「山鹿・菊池」地域も中位で平均的な数値となった。

(10) 賃上げについて

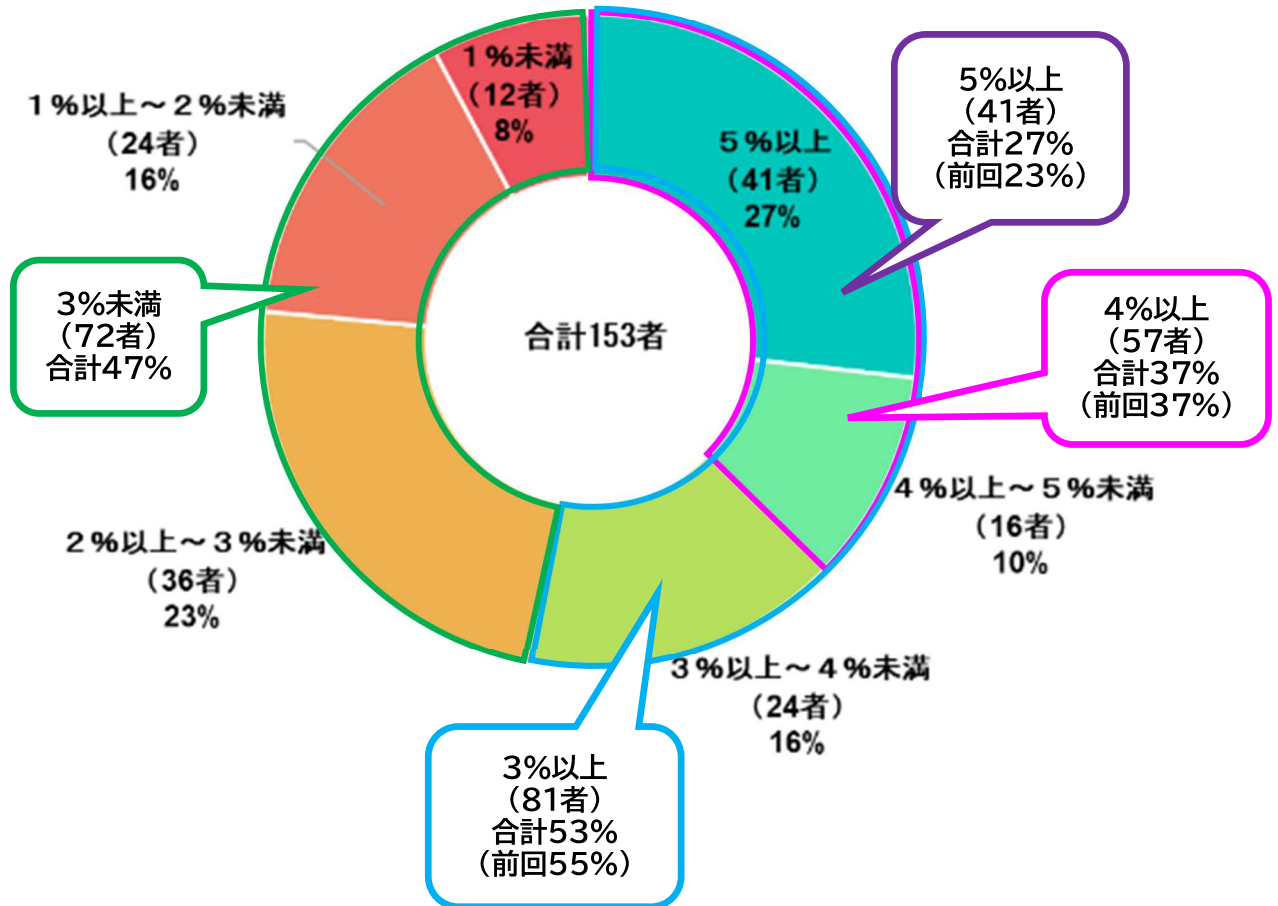
ア 賃上げ実施状況（月額基本給・賞与等を含む）



※「時給1,000円以上で最低賃金を超えている」との声がある一方で、「賃上げの余力がない」等の両方の理由から「今年中の賃上げ予定なし」が50.3%となり、「従業員確保のため」「物価高の従業員の生活を守るため」等の理由から、「賃上げした・賃上げ予定」の合計が49.7%となって大きく二分化された。

イ 月額基本給の引上げ率（予定含む）

153者（賃上げ済・予定）の引上げ率



※月額基本給を引上げ済・予定の合計153者の賃上げ率は、「人材の確保」・「従業員のモチベーション向上」・「物価高の生活を守る」等々の理由から、5%以上が27%、4%以上が合計で37%、3%以上が合計で53%と半数以上の高い数値となった。
一方で、3%未満の合計も47%と半数近くなり、賃上げ率も大きく二分化された。

ウ 引上げの理由や引上げ率（具体的な内容）

[1. 3月までに賃上げを行った。]

【製造業】

- ・売上増になったのと、就業態度、能力などを考慮して。(天草市商工会)
- ・採用難のため。(五木村商工会)

【建設業】

- ・従業員確保のため。(山鹿市商工会)
- ・従業員のモチベーションの向上。(熊本市河内商工会)

【運輸業】

- ・最低時間給を900円に上げた。タクシー運転士の歩合を40%に引き上げた。(天草市商工会)
- ・物価高における従業員の生活を守るため。(山都町商工会)

【卸売業】

- ・最低賃金を下回っていたので、それに伴いあげた。(和水町商工会)
- ・近隣の賃金額などを参考に十分な金額に引上げをおこなった。(産山村商工会)

【小売業】

- ・物価高による社員の生活の少しでも足しになればとの思いと流出を避けるため。(甲佐町商工会)

【宿泊業】

- ・時給1,000円から1,100円に引き上げ。(菊池市商工会)

【飲食業】

- ・物価も上がっているので所得を改善する必要があると感じたため。(天草市商工会)
- ・人手不足なので今いるスタッフが頑張っているので当店を辞めないように引き上げた。
(宇土市商工会)

【サービス業】

- ・離職防止のための待遇改善。(熊本市植木町商工会)
- ・最低賃金を基準として引き上げた。(和水町商工会)

[2. 6月までに賃上げを行った。]

【製造業】

- ・4%以上～5%未満の引き上げをした。(錦町商工会)
- ・物価高により生活が大変になっており、会社として少しでも協力したい。(阿蘇市商工会)

【建設業】

- ・物価の高騰に伴い従業員の負担に少しでも力になればと思った。また今後のモチベーションに繋がればと考えた。(益城町商工会)
- ・物価高への対応として例年の昇給率を倍にする予定。(錦町商工会)

【運輸業】

- ・1時間あたり20円増。(高森町商工会)

【卸売業】

- ・全国的に給与引き上げの情報があふれており、会社実情とは別に賃上げ当然の流れが出ている。
(熊本市託麻商工会)

【小売業】

- ・ 離職防止。(熊本市植木町商工会)
- ・ ベースアップ等として、1%~2%未満の間で上げを行なった。(苓北町商工会)

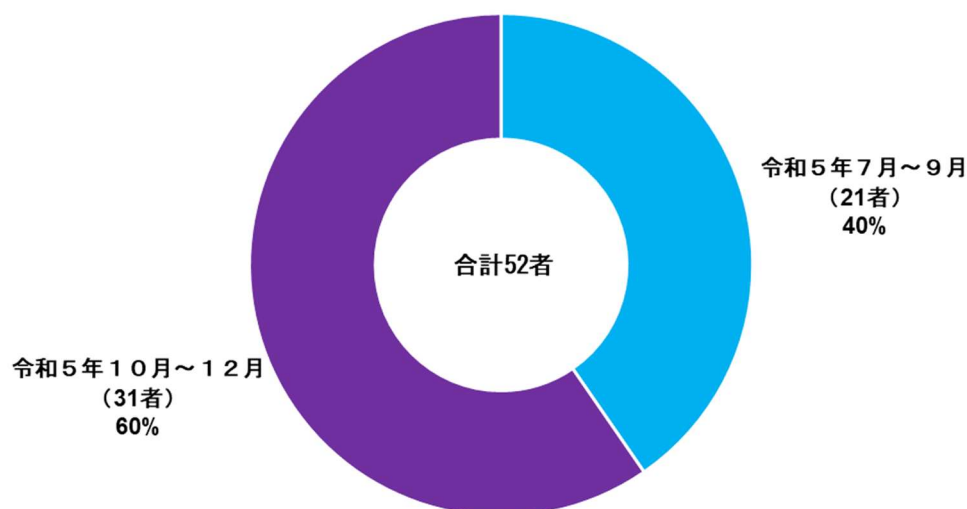
【飲食業】

- ・ 持続化補助金の賃金引上げ枠を利用し、引き上げた。公募要領の30円アップの要件クリアのため上げたため。(熊本市城南商工会)

【サービス業】

- ・ 業績に応じて、主に賞与で反映させる。(熊本市北部商工会)

エ 7月以降の引上げ予定時期



※「6月が決算時期」「業務改善助成金を活用」等の理由から、7月~9月に引上げ予定が40%、「最低賃金引上げに対応して」等の理由から、10月~12月に引上げ予定が60%となっている。

オ 引上げ時期の選択の理由

[1. 令和5年7月~9月]

【建設業】

- ・ 例年7月に昇給を行っているため。(津奈木町商工会)

【卸売業】

- ・ 決算後に決定。(熊本市城南商工会)
- ・ 業績が回復しているので、ボーナスで応えたい。(熊本市北部商工会)

【小売業】

- ・ 業務改善助成金を活用するため。(玉名市商工会)

【飲食業】

- ・ 最低賃金の更新時期にあわせたことがあったため。(宇城市商工会)

【サービス業】

- ・ 6月が決算時期であるため。(熊本市託麻商工会)

[2. 令和5年10月～12月]

【製造業】

- ・ 最低賃金の引き上げ時に対応できているか見直す。(熊本市植木町商工会)

【小売業】

- ・ 最低賃金の引き上げが予想されるため。(上天草市商工会)
- ・ 県の最低賃金の引上げ時期。(天草市商工会)

【飲食業】

- ・ 最低賃金の見直し時期。(熊本市植木町商工会)
- ・ 最低賃金に上乗せした金額を毎回設定しているから。(産山村商工会)

【サービス業】

- ・ 最低賃金改定時期。(甲佐町商工会)

カ 賃上げの予定がないと選択した理由

【製造業】

- ・ 年初は賃上げを予定していたが、今なお続く原料・資材の値上げによる利益の圧迫、安易な賃上げには慎重になった。(高森町商工会)

【建設業】

- ・ 職人の人件費は高く、以前から高騰しており、賃金は高い水準で維持している。
(熊本市植木町商工会)

【運輸業】

- ・まだコロナ明けてすぐで先が見えない。(菊池市商工会)

【卸売業】

- ・会社の状況が悪いため。(八代市商工会)
- ・今の給与で十分支給している。(熊本市河内商工会)

【小売業】

- ・最低賃金の改定があれば対応するが、それ以外での賃上げは予定していない。(上天草市商工会)
- ・賃上げをしてあげたいが、資金的に余裕がない。(苓北町商工会)

【宿泊業】

- ・時給1,000円以上であり最低賃金を超えているため。(山都町商工会)

【飲食業】

- ・売上げが安定しないので、リスクが多すぎるため。店の存続が一番である。(水上村商工会)
- ・価格転嫁が追い付いていないため。(天草市商工会)

【サービス業】

- ・最賃を超えた給与を支払っている。(球磨村商工会)
- ・賃上げする余力がない。(熊本市河内商工会)

キ **賃上げに関して国や県等への意見・要望**

【製造業】

- ・賃上げする事業者ばかり優遇するのではなく、賃上げをしたくてもできない事業者の経営力向上の支援にも力を入れて欲しい。(宇城市商工会)
- ・賃上げに対する補助金等の支援。(阿蘇市商工会)

【建設業】

- ・賃金を上げても社会保険料や次年度の住民税があがり、可処分所得の上乗せにならない。
(熊本市河内商工会)
- ・小さい事業所に賃上げを強制するのは無理があると思う。(上天草市商工会)

【運輸業】

- ・社会保険料の見直しや補助。(山都町商工会)

【卸売業】

- ・実施した事業者への補助が必要。(熊本市託麻商工会)
- ・一定以上の賃上げに対しての補助的なものが欲しい。(熊本市城南商工会)

【小売業】

- ・賃上げ（最低賃金）の上がり方が大きすぎる。（湯前町商工会）
- ・経済力に大きな格差のある地域間の最低賃金の有様を、格差実態を反映したものにしてほしい。
（錦町商工会）

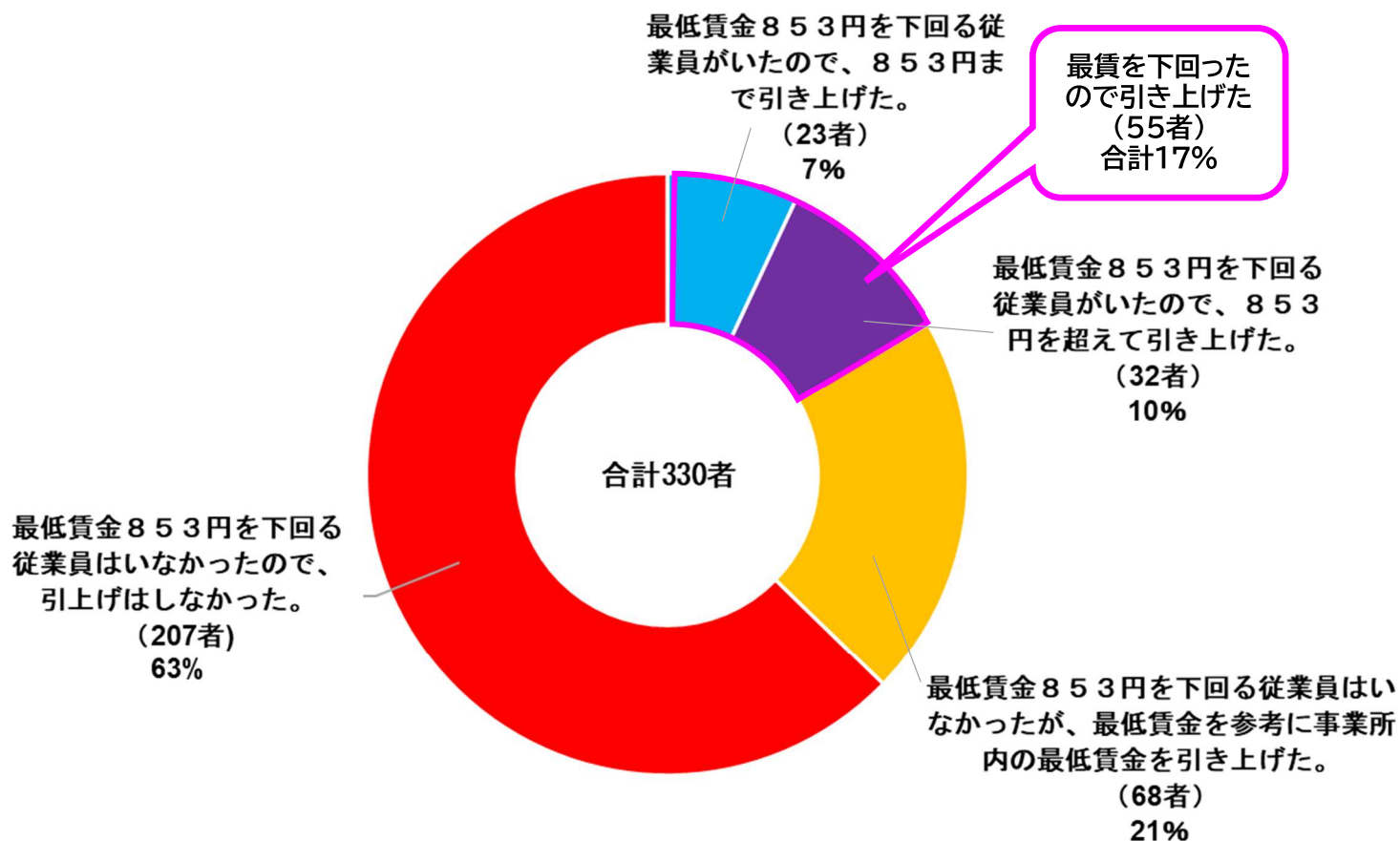
【飲食業】

- ・売上げ、利益があがっていないのに最低賃金を上げていくのはやめてもらいたい。
（熊本市北部商工会）
- ・賃金を上げるのみならいいが、それに伴う社会保険料のUPが辛い。（熊本市河内商工会）

【サービス業】

- ・毎年最低賃金が改定されているが、中小企業では追いつかない状況であり物価高の対応・賃上げの援助策を打ち出してほしい。（益城町商工会）

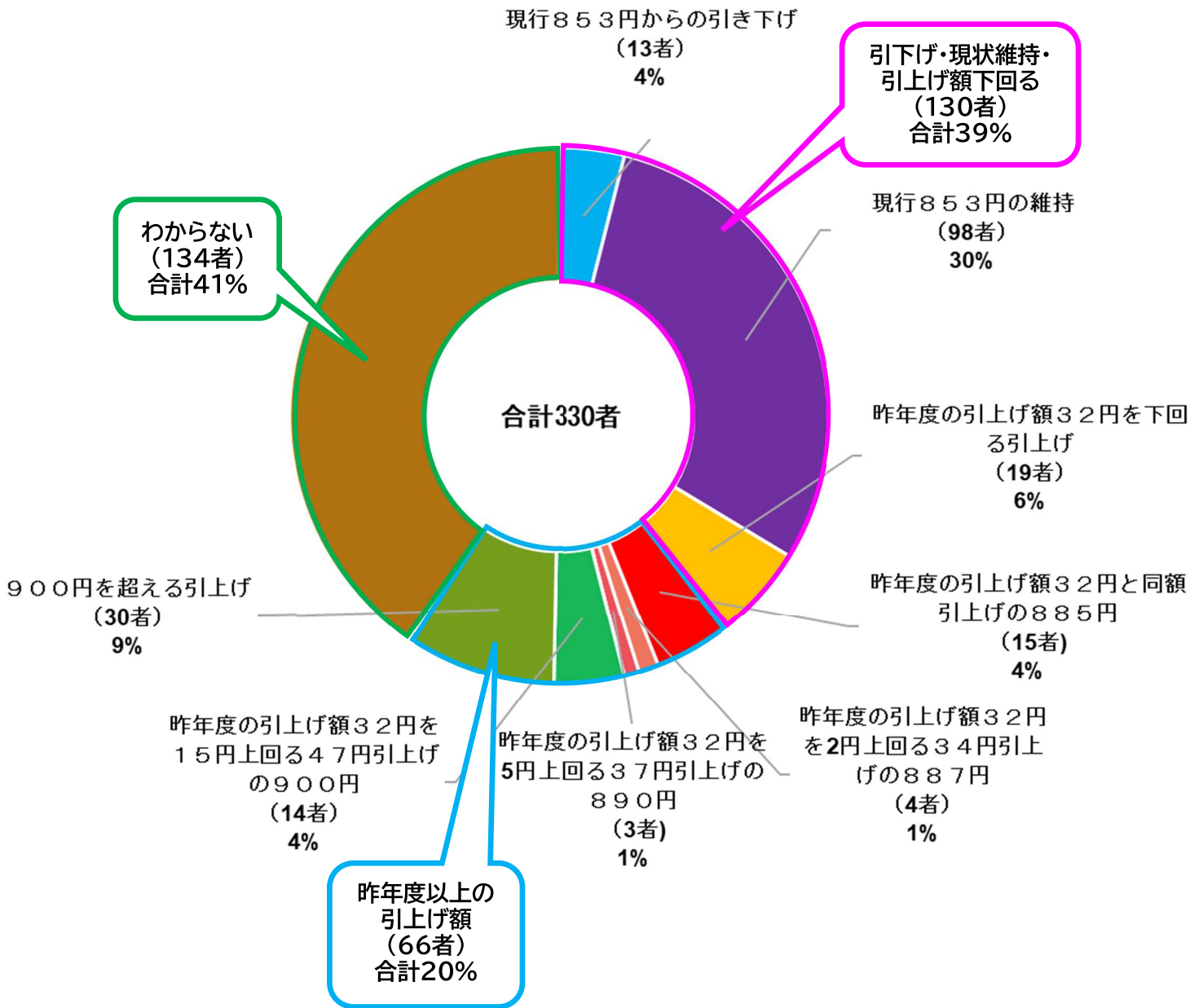
(11) 令和4年度の熊本地方最低賃金引き上げへの対応



※「最低賃金を下回る従業員がいたので引き上げた」事業所の合計が17%となり、1年前の調査において、令和3年度に821円に上がった時に引き上げの対象となった事業所の割合14%を3ポイント上回った。

(12) 令和5年度の熊本地方最低賃金

ア 令和5年度の熊本地方最低賃金



※「経営者が厳しい」「利益が上がらない中で引上げは難しい」「昨今の上昇が大きすぎる」等々の理由から、「引下げ・現状維持・昨年度の引上げ額を下回る」の慎重な回答をした割合が合計で130者39%となった。

一方で「賃上げのペースは続けた方が良い」「従業員の生活維持のため」「大幅に引き上げて景気の好循環につなげて欲しい」等々の理由から、「昨年度の引上げ額以上」の前向きな回答をした割合が合計で66者20%、「状況変動が激しく適当な金額が判断できない」等々の理由から「わからない」との回答が41%となった。

イ 具体的な理由

[1. 現行853円からの引き下げ（3円引き下げて850円など）]

【小売業】

- ・ 売上げが落ちたから。(津奈木町商工会)
- ・ 経営者も厳しい時期。(錦町商工会)

【飲食業】

- ・ 最低賃金が上がると雇うことが出来ず解雇しないといけなくなるため。(熊本市北部商工会)
- ・ 人件費の負担が年々増えているから。(芦北町商工会)

[2. 現行853円の維持]

【製造業】

- ・ 当面大幅に収益があがらない中引き上げるのが難しいため。(宇城市商工会)
- ・ 自社の実態に合わない、賃上げの雰囲気[があまりに強すぎると感じる](#)ため。(玉東町商工会)

【建設業】

- ・ 現状でなんとか対応できているため。(南関町商工会)
- ・ 賃上げしても利益が出ていないので難しい。(苓北町商工会)

【運輸業】

- ・ コストアップに売上げがついていかない。(宇土市商工会)

【卸売業】

- ・ 中小企業は精いっぱいやっている。これ以上は無理である。(多良木町商工会)
- ・ 最低賃金の引き上げにより、従業員を雇用（増加）することをためらう事業所があると考えられるため。(菊池市商工会)

【小売業】

- ・ 各企業によって状況はまちまちであり、最低賃金がまた上がれば事業が続けられないとことが多く出てくると思う。(熊本市植木町商工会)
- ・ 現行の最低賃金にボトムの賃金を引き上げて合わせたばかりだから、当面はこれを維持してほしい。(錦町商工会)

【宿泊業】

- ・ これ以上上がると経営が更に厳しくなる。(八代市商工会)
- ・ 賃上げするほどの余裕なないです。(山鹿市商工会)

【飲食業】

- ・ 完全にコロナ前の業況に回復していない。(八代市商工会)
- ・ 物価高等の影響もあるため、これ以上の負担増は避けたいため。(南阿蘇村商工会)

【サービス業】

- ・ 現在支払っている賃金を下げることはできないので現行維持でよい。(天草市商工会)

[3. 昨年度の引上げ額32円を下回る引上げ(30円引き上げて883円など)]

【製造業】

- ・ 業務の多様化に伴い、社員の賃金引き上げは必要と考える。(合志市商工会)

【建設業】

- ・ 物価上昇にあわせて賃金も上げていくことで経済の成長も緩やかな成長が期待できると考えるが、急激な上昇は対応に苦慮するため。(津奈木町商工会)

【小売業】

- ・ 物価上昇している中、従業員の生活水準を維持するためにも必要だと思う。(熊本市城南商工会)

【宿泊業】

- ・ 引上げ額が大きいと事業者負担が大きい。(大津町商工会)

【飲食業】

- ・ 価格改定はしょうがないと思うが支払う側は資金繰りが大変である。(熊本市託麻商工会)

【サービス業】

- ・ 従業員も物価高を賃上げで補っていかねば生活できないし、安定した雇用確保も困難となってくるので、最低限昨年並みとした。(益城町商工会)

[4. 昨年度の引上げ額32円と同額引上げの885円(3.8%増)]

【製造業】

- ・ 日本は賃金の基準が低いと聞いており、少しずつでも追いつくようにしないといけないと感じるため。(長洲町商工会)

【建設業】

- ・ 賃上げはやむを得ないと思うし、このペースで続けた方が良くとおもうため。(長洲町商工会)

【小売業】

- ・従業員の賃金もあげてあげないと、各々の生活がやっていけないと感じるため。(長洲町商工会)
- ・熊本県は最低賃金額が安いので、昨年と同額の引き上げが必要だと思うから。(苓北町商工会)

【飲食業】

- ・上げ幅を引き上げすぎると、元から雇用しているパート従業員等の時給の上げ幅が全く合わなくなり、つられて全体の支給額が増え経営を圧迫する。(氷川町商工会)

【サービス業】

- ・上げるべきだが段階的に。(御船町商工会)

[5. 昨年度の引上げ額3円を2円上回る34円引上げの887円(4.0%増)]

【製造業】

- ・近隣の給与水準から。(熊本市河内商工会)

【運輸業】

- ・賃金の引き上げを実施しなければならないと感じている。返済もあるため会社経営を維持しながら行いたい。(山都町商工会)

【小売業】

- ・会社としては、人件費増は大変ですが、社員が生活していくうえで必要だと思います。ただ、会社の売上げも増やさないと経営は苦しくなると思います。(甲佐町商工会)

【飲食業】

- ・賃上げをしないと、雇用者の生活が維持できない。(長洲町商工会)

[6. 昨年度の引上げ額32円を5円上回る37円引上げの890円(5.0%増)]

【卸売業】

- ・物価が高騰している。(合志市商工会)

【サービス業】

- ・取引先から2023年から890円になるという話を聞いたので。(和水町商工会)

[8. 昨年度の引上げ額 32円を 15円上回る 47円引上げの 900円 (5.5%増)]

【製造業】

- ・ 900円以上でなければ、納得しない。 (南小国町商工会)

【運輸業】

- ・ 熊本県においても世間の状況にならった値上げが必要。 (天草市商工会)

【卸売業】

- ・ 多分次は900円になるのではないかと昨年から思っていたから。 (和水町商工会)

【小売業】

- ・ 物価高でもあり、消費されることで世の中の循環が良くなると考えるため。 (熊本市託麻商工会)
- ・ 現在900円を出しているから。 (熊本市北部商工会)

【宿泊業】

- ・ 物価高による日常生活における出費が増えたため時給は上げるべき。 (山都町商工会)

【飲食業】

- ・ 従業員の生活水準を考慮すると高いほうが望ましい。 (菊池市商工会)

[9. 900円を超える引上げ (50円引き上げて903円など)]

【製造業】

- ・ 世界基準に合わせた方がよい。 (南小国町商工会)

【建設業】

- ・ 熊本の賃金は安く、もっと引き上げて社会経済を動かして欲しい。 (合志市商工会)

【小売業】

- ・ 最低賃金を大幅にあげて景気の好循環につなげて欲しい。 (上天草市商工会)

【飲食業】

- ・ 激務を余儀なくされているスタッフに対してなるべく高くしてあげたいと思う気持ちから。
(小国町商工会)
- ・ 従業員の生活を考えると900円以上超える引き上げは必要だと思う。 (天草市商工会)

【サービス業】

- ・ 賃金を引き上げないと離職する可能性もある。物価高騰、電気代も高騰しており、豊かにならないと生活が厳しい現実であるため。 (熊本市託麻商工会)

[10. わからない]

【製造業】

- ・ 賃上げはあったほうがいいと思うが、どれ位が適当か予想がつかない。（天草市商工会）
- ・ 状況の変動が激しく、適当な金額が判断できない。（宇土市商工会）

【建設業】

- ・ 全業種での最低賃金はいくらが妥当かわからない。（熊本市植木町商工会）
- ・ それぞれ会社の状況も違うだろうから一概には言えない。（熊本市植木町商工会）

【卸売業】

- ・ 賃金を払えない企業は辞退してもらおう。（熊本市河内商工会）

【小売業】

- ・ 最低賃金では、人員を確保できないが、適切（妥当）な金額はわからない。（熊本市城南商工会）

【宿泊業】

- ・ 給料が増えるのはありがたいが、今後の情勢利益の変動が見込まれるため、会社に負担をかけすぎるといけない。会社がなくなるのが一番困る。（御船町商工会）

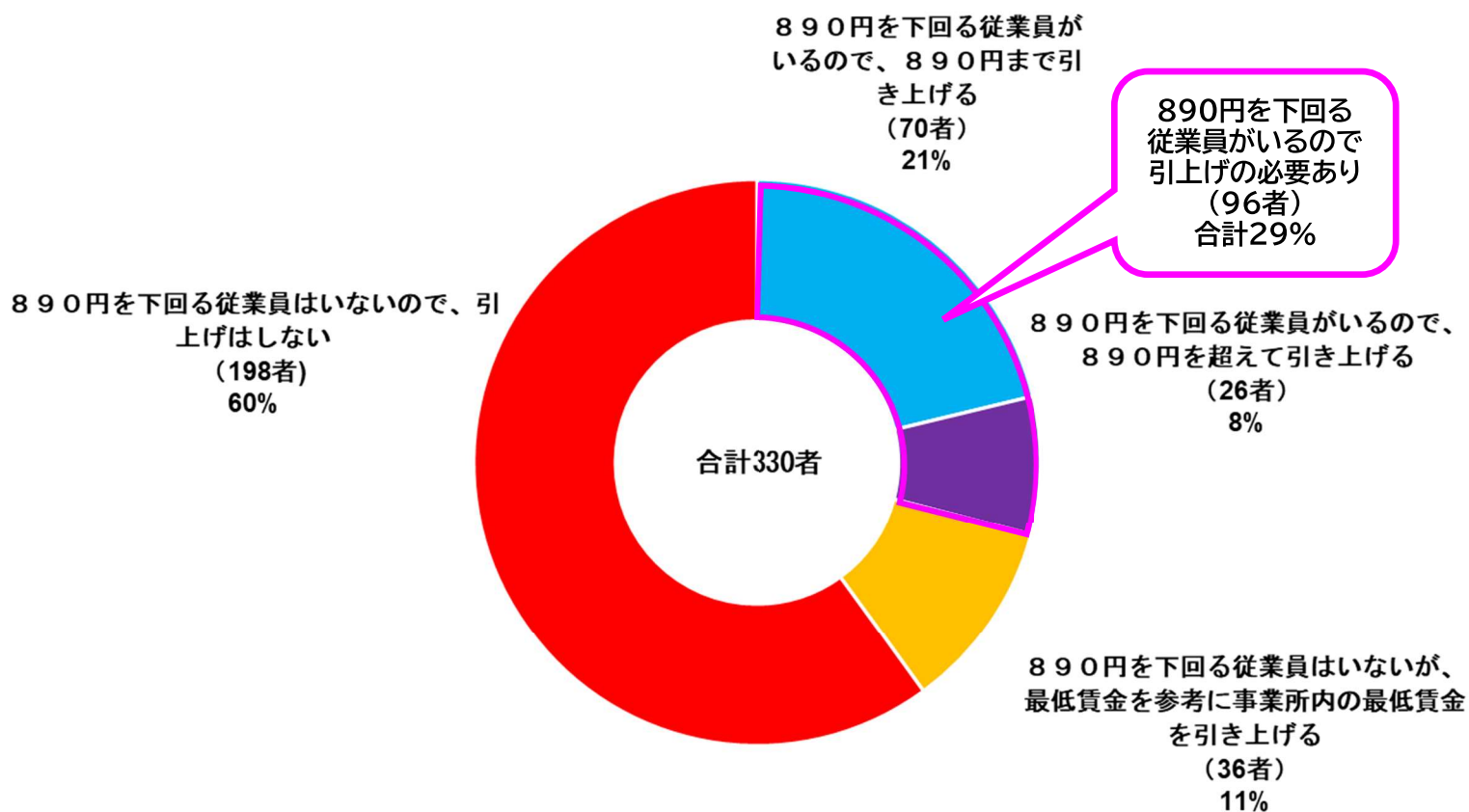
【飲食業】

- ・ 1000円まで上がるとの事なので随時対応していく。（熊本市植木町商工会）
- ・ 時給1,000円にしても人は来ない。（熊本市河内商工会）

【サービス業】

- ・ 賃金を上げることは大切だと思うが、この状況で最低賃金を上げることは中小企業には酷だと思う。（熊本市植木町商工会）

(13) 熊本地方最低賃金が仮に890円まで引き上げられた場合の対応



※「仮に890円となった場合には、890円の最低賃金を下回る従業員がいるので引き上げる」事業所の合計が96者29%となり、昨年度令和4年度に853円に上がった時に引上げ対象となった事業所の割合17%を12ポイント上回ることとなり、引上げの影響を受ける事業所数が拡大する見込みとなった。

(14) 熊本地方最低賃金が890円まで引き上げられた場合の経営方針

ア 熊本地方最低賃金が890円まで引き上げられた場合の経営方針



※仮に890円となった場合の対応としては、「価格転嫁等により増収増益を図る」との前向きな回答が149者45%と高くなった。

イ 選択した理由

[1. 物価高への対応や人手不足解消のためには賃上げ継続が必要なので、価格転嫁等により増収増益を図って賃上げに対応していく。]

【製造業】

- ・ 価格転嫁等により増収増益を図って賃上げに対応していく。 (相良村商工会)

【建設業】

- ・ 価格転嫁が必要。 (高森町商工会)

【運輸業】

- ・ 収益を上げるためには従業員の確保が必要なため。 (山都町商工会)

【卸売業】

- ・ 売上・収益を上げないと厳しい。 (八代市商工会)

【小売業】

- ・最低賃金が上がれば、その水準に引き上げることで対処してきた。これからもその方針を堅持する。(錦町商工会)

【宿泊業】

- ・価格転嫁を実施していきたい。(大津町商工会)

【飲食業】

- ・価格転嫁しないと対応できない状況になった場合は価格転嫁を行い、出来得る経費削減を行う。(水上村商工会)
- ・価格上昇を考えると価格転嫁をするしかない。(苓北町商工会)

【サービス業】

- ・従業員は事業継続のために必須であり、人材流出防止のために必要な賃上げは実施するが、そのために価格転嫁等適正な利益確保をおこなう。(熊本市植木町商工会)

[2. 人材の教育・育成、DX・デジタル化・自動化・機械化の推進、国の業務改善助成金や持続化補助金等の活用により、事業の生産性向上を図って賃上げに対応していく。]

【製造業】

- ・新規雇用は見込めず、人材育成と業務効率化で乗り切るしかないと思う。(長洲町商工会)
- ・生産性向上を図って賃上げに対応したい。(甲佐町商工会)

【建設業】

- ・社内の業務内容を鑑み、まだまだ生産性を上昇させる余地があるので、まずはそこに取り組んでいきたい。(津奈木町商工会)

【卸売業】

- ・持続化補助金や事業再構築補助金の申請を行う予定で、それに合わせて販路拡大、新事業展開、賃上げも行っていく予定です。(和水町商工会)

【小売業】

- ・業務効率化を図る、もしくは縮小も視野にいれ、なんとか事業を継続させたい。(長洲町商工会)

【宿泊業】

- ・ 現在会社の借入額も多いため、これ以上大きな設備投資などは厳しいので、商品の売値を上げて利益を出すしかない。そのために商品の生産性とクオリティを上げる必要がある。
(御船町商工会)

【飲食業】

- ・ 価格転嫁と人材育成を同時に行っていく。(長洲町商工会)

【サービス業】

- ・ 人を増やすのは厳しいので業務内の効率をあげていくしかないと考えている。(長洲町商工会)

[3. 事業再構築、業態転換等による新分野展開、事業の多様化を図って賃上げに対応していく。]

【製造業】

- ・ 多角化による収益性の向上。(熊本市河内商工会)

【建設業】

- ・ 新しい分野に進出し販路を拡大したいため。(氷川町商工会)

【卸売業】

- ・ 他業務への参入を検討している。(多良木町商工会)

【小売業】

- ・ 何か新しいことを始める必要がある。(熊本市城南商工会)

【宿泊業】

- ・ 宿泊客向け物販等で現状の人員で行える範囲で新たな収益を得ることが現実的な方法だと思う。
(熊本市植木町商工会)

【飲食業】

- ・ 海外の観光客向けの新メニュー等の開発により、客単価を上げることを検討しないといけないため。(南阿蘇村商工会)

[4. 人件費上昇に対応できないため、正規・非正規の従業員削減や新規採用者の抑制を検討せざるを得ない。]

【飲食業】

- ・ 単に今の状況では人手を増すとかよりも、経営の安定が先です。それには、具体的に何を優先に進めていくか。(南小国町商工会)

【サービス業】

- ・自社で限界がある。(熊本市河内商工会)

[5. 人件費上昇に対応できないため、役員報酬や従業員の賞与額、各種手当の削減を検討せざるを得ない。]

【小売業】

- ・最低時給がアップすれば、人件費総額もアップするとなる。売上げがあがらなければ結局は、事業主自身の負担が増えることになる。(熊本市城南商工会)

【サービス業】

- ・価格転嫁は中々できず、役員報酬の削減が1番検討しやすいため。(玉名市商工会)

[6. 人件費上昇に対応できないため、人件費以外の経費節減や設備投資の抑制を検討せざるを得ない。]

【製造業】

- ・価格への転嫁が難しいため。(美里町商工会)

【運輸業】

- ・時給900円に上げているため増額は必要ないが、価格転嫁等できていないため。(天草市商工会)

【小売業】

- ・人件費以外の項目で検討しないといけない。(上天草市商工会)

【宿泊業】

- ・経費削減しか方法がないため。(八代市商工会)

【飲食業】

- ・売上げは上がってきても、利益額まで増えるわけではないので他の経費の見直しや、既存の設備をそのまま継続して使用するなどで固定費を抑える工夫をしていかないといけない。(氷川町商工会)

[7. 人件費上昇に対応できないため、事業の縮小を検討せざるを得ない。]

【小売業】

- ・無駄な部分を省いていたり、必要なものだけを残していくしか、経営を維持できないから。(苓北町商工会)

[8. 人件費上昇に対応できないため、廃業を検討せざるを得ない。]

【飲食業】

- ・ 利益の確保ができてなく、体力的に難しい。 (山都町商工会)

[9. 最低賃金上昇により扶養限度額等の年収の壁を越えるため、勤務時間を調整する従業員が増えて人手不足が懸念されるため、新たな人材確保が必要となる。]

【製造業】

- ・ パートタイマーは扶養限度の壁があり賃上げにより勤務時間を短くせざるを得ないため人材不足に繋がる。 (阿蘇市商工会)

【小売業】

- ・ 新たな人材確保もできる可能性が低いので、社員の負担が増えるのみ。 (益城町商工会)

【飲食業】

- ・ 勤務時間はもともと短時間だが、時間調整は必要になるかもしれない。 (熊本市植木町商工会)

[10. 経営に影響はないので特に対応しない。]

【建設業】

- ・ 既に高額な人件費を負担しており影響はない。 (熊本市植木町商工会)
- ・ 時給 2000 円のため。 (津奈木町商工会)

【卸売業】

- ・ 最低時給をある程度上回っているため。 (小国町商工会)

【宿泊業】

- ・ 最低賃金を上回っているため。 (山都町商工会)

【飲食業】

- ・ すでに最低賃金を大きく上回っているため。 (大津町商工会)

【サービス業】

- ・ 予定されている最低賃金を現在も上回っており経営に対しての影響は少ない。 (上天草市商工会)

ウ 最低賃金制度のあり方等に関する国や県等への意見・要望

【製造業】

- ・ さまざまな業種があるなかで、一律に賃上げをすること自体が正しいとは思えない。
(熊本市城南商工会)

【建設業】

- ・ 1000円に早く上げるべき。それも全国一律の値段にすべき。(津奈木町商工会)

【運輸業】

- ・ 最賃あげても扶養控除等をあげないと何も変わらない。(高森町商工会)

【卸売業】

- ・ 都会の事業者の規模と田舎の事業者の規模は、対象とする市場規模の大きさや市場の伸びが違うので、全国加重平均1,000円を目指すにしても、都市部はもっと最低賃金の伸び率を上げ、田舎は伸び率を下げたい。(熊本市城南商工会)

【小売業】

- ・ 賃上げをできる企業とできない企業がある現実を踏まえた上で考えてほしい。(菊陽町商工会)

【宿泊業】

- ・ このままでは地方の雇用は最終的に大手企業以外なくなってしまっていて地域は衰退していくと思う。
(熊本市植木町商工会)

【飲食業】

- ・ 物価が違うから都会と田舎で差があって当たり前だと思う。(宇城市商工会)
- ・ 特に若者の賃上げ上昇についてはどんどん行いたいという考えなので地域による区分だけではなく、年齢による区分も編成されるとよい。例えば20代の方と60代、70代の最低賃金が一律なのは事業所にとっては負担もあるように思う。(小国町商工会)

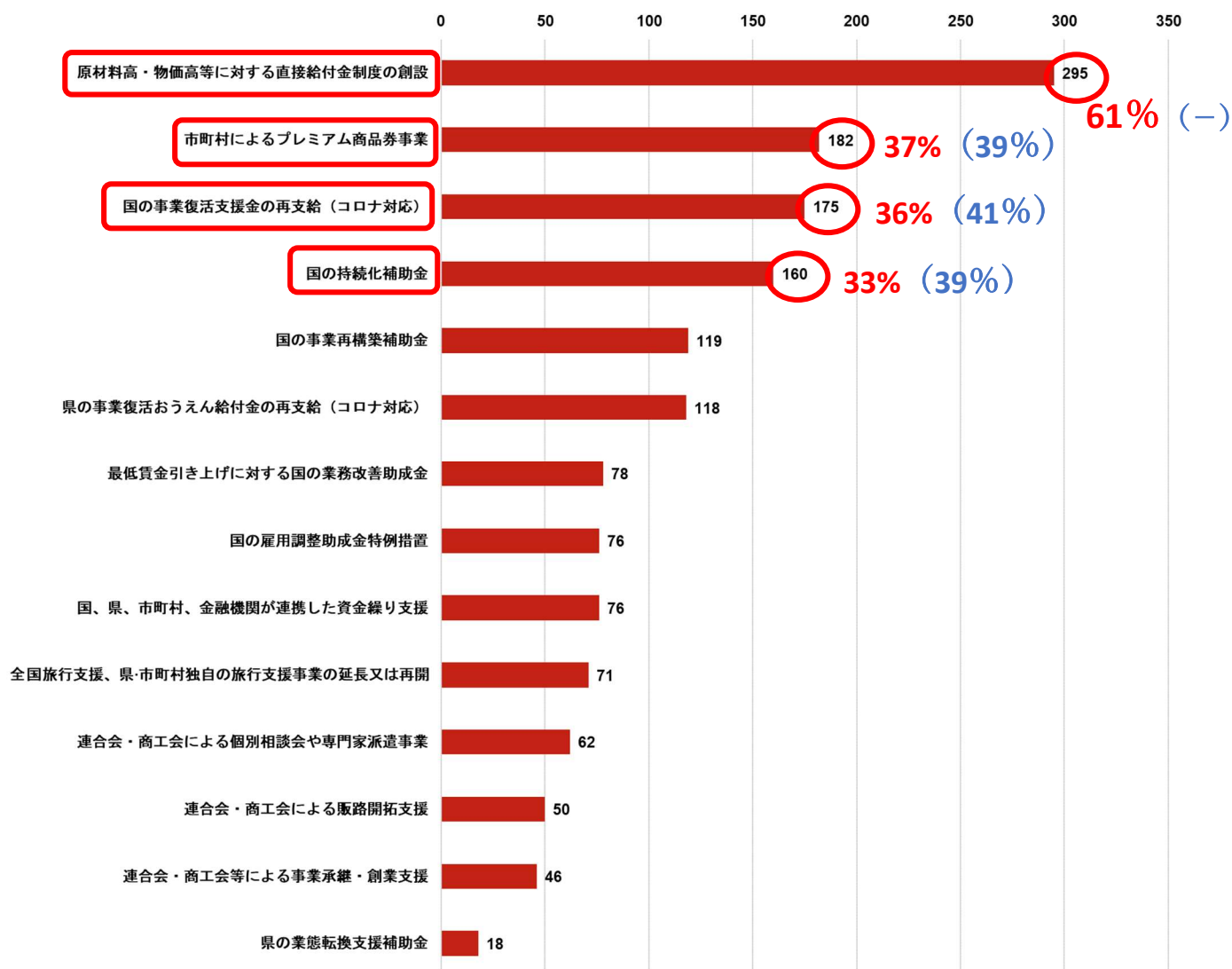
【サービス業】

- ・ 賃上げができる環境整備を最優先で行って欲しい。(益城町商工会)
- ・ 小規模零細企業は事業を廃止するしかない。(熊本市河内商工会)
- ・ 熊本県内でも格差があるため、県内地域別での最低賃金の創設。(上天草市商工会)

(15) 今後活用を予定(期待)している支援策について(複数選択)

()は3月調査

調査対象: 487者

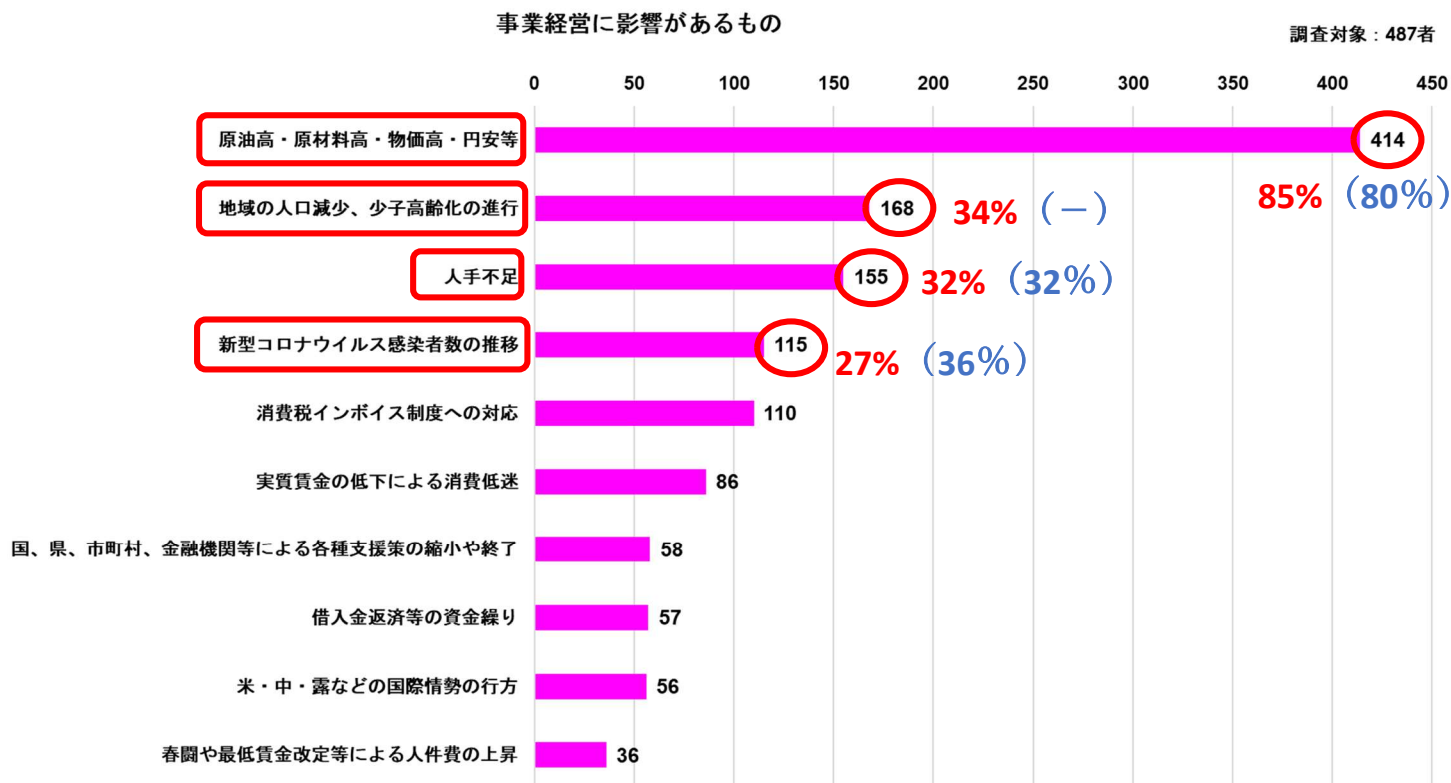


※今回新たに設けた選択肢「原材料高等に対する直接給付」を期待する回答が295者61%と最も多くなり、コロナ対応の国・県の給付金の合計293者を上回った。
 また「市町村によるプレミアム商品券事業」を期待する回答の37%は、前回と同様に全体の2番目と依然として高い。

(16) 6月末時点で事業経営に影響があるもの

ア 6月末時点で事業経営に影響があるもの(3項目まで選択)

()は3月調査



※「原材料高等」の影響が414者85%と前回3月末時点よりも5ポイント高くなり、新たに選択肢に加えた「地域の人口減少等」も168者34%と高い割合となった。一方、5類移行等により「新型コロナウイルス感染者数の推移」が115者27%と3月末より9ポイント低下した。

イ 選択した理由

[1. 原油高・原材料高・物価高・円安等]

【製造業】

- ・物価高に対する売上減による資金繰り悪化が最大の影響である。(宇城市商工会)
- ・原材料高が一番大きく事業経営に影響が表れており、利益が圧迫されています。(菊池市商工会)

【建設業】

- ・原材料高が、一番影響がある。(熊本市天明商工会)

【運輸業】

- ・物価の高騰はバスの運行に直接的に影響を与え、人手不足では運行もままならない。コロナ融資で何とか経営を行なえているが返済が始まれば資金が必要になるため。(山都町商工会)

【卸売業】

- ・ 経営に直接影響があり、解決が事業者側の営業努力だけでは難しい。(熊本市城南商工会)

【小売業】

- ・ 物価高騰が止まらないことには、どれだけ頑張っても利益は生み出せない。(長洲町商工会)

【宿泊業】

- ・ やはり原材料費アップの影響が大きい。国際情勢が安定して、原材料費が落ち着くのであれば早くそうなってほしい。(御船町商工会)

【飲食業】

- ・ コロナ禍影響減で集客が増えて材料高騰で利益減、人口減で集客に不安。(小国町商工会)

【サービス業】

- ・ 物価高の影響により、利益率が逼迫しているため。地域の人口減少や少子高齢化により、売上増加が見込めないため。(玉名市商工会)

[2. 地域の人口減少、少子高齢化への進行]

【製造業】

- ・ 地域の人口減少に伴い、来客数も減っている。また、値上げすればさらに来客数が減る。(苓北町商工会)

【建設業】

- ・ 地域人口の減少は大きな問題である。(球磨村商工会)

【卸売業】

- ・ 地域の人口減少が一番つらいところである。(山都町商工会)

【小売業】

- ・ 高齢者中心の固定客なので人口の減少などは売上げが減少する。(山鹿市商工会)
- ・ 人口減少で市場規模が縮小することが、全ての問題の元になっていると思う。(錦町商工会)

【飲食業】

- ・ 人口減少による消費の低迷、材料費高騰による利益減少、感染者が増えた場合の外出控え。(苓北町商工会)

【サービス業】

- ・ 地域密着での事業であるため、人口減少の影響を大きく受けるため。(宇城市商工会)

[3. 人手不足]

【建設業】

- ・ 人手不足で売上減、資材高騰で利益減。（御船町商工会）

【小売業】

- ・ 人口減少時代のなか、なかなか人出確保は難しい。（熊本市城南商工会）

【飲食業】

- ・ 人手不足により営業の縮小を余儀なくされているから。（産山村商工会）

【サービス業】

- ・ 人口減少に伴い、人材募集を行っても人員確保が困難。車関連のガソリンやオイルの高騰により、車離れが感じられる。（玉名市商工会）

[4. 新型コロナウイルス感染者数の推移]

【製造業】

- ・ 観光客の影響を大きく受けるため。（五木村商工会）

【小売業】

- ・ コロナの状況で経営に左右されるため。（上天草市商工会）

【宿泊業】

- ・ コロナウイルスの再拡大による、経済の停滞。（南阿蘇村商工会）

【飲食業】

- ・ コロナが地域で増加し始めた6月末から予約のキャンセルが増加してきた。（宇土市商工会）

【サービス業】

- ・ 感染者の増加により自粛ムードが出るだけで売上げに影響がでる。材料の値上げで利益減。インボイス対応をどのように進めて行ってよいか不透明。（天草市商工会）

[5. 消費税インボイス制度への対応]

【製造業】

- ・ インボイス制度の導入は、個人経営者においても、登録番号の領収書等スタンプを作る、レジスターも対応したものに変えるなど全部経費がかかります。補助金はあっても負担は大きいです。皆様方はどのように思われているのでしょうか？（多良木町商工会）

【建設業】

- ・ インボイスは制度導入の意図が分からない。（上天草市商工会）

【小売業】

- ・ 免税事業者である我々はインボイス制度が開始されればさらに経営は厳しくなる。
(宇城市商工会)

【宿泊業】

- ・ インボイスが始まってからの対応が不安。(五木村商工会)

【飲食業】

- ・ 仕入れ価格は上がっているが売上げは変わらない。このような中、インボイス制度など事務処理にかかる時間がかかなり増えている。(宇城市商工会)

【サービス業】

- ・ インボイス登録した時としなかった場合を比較。インボイス発行しなかった場合の売上減少と消費税を計算し、登録しないこととした。(甲佐町商工会)

[6. 実質賃金の低下による消費低迷]

【製造業】

- ・ 実質賃金が上昇しないと、消費者の買い控えが生じるため。(熊本市天明商工会)

【建設業】

- ・ 実質賃金が低下して物価が上がると個人の新築需要が下がるから。(熊本市植木町商工会)

【小売業】

- ・ 実質賃金の低下にともない、消費も低迷しており、さらに生活用品や食品等の物価高騰もあり、衣服にお金をかけることの優先順位は低く、コロナが落ち着いても客足が戻りにくく、経営に影響している。(大津町商工会)

【宿泊業】

- ・ 当社の業態は経費が増加とお客様の財布のひもが固いという状況が一番困る。
(熊本市植木町商工会)

【サービス業】

- ・ 実質賃金が上昇しないと、消費者の需要があまり望めないため。(熊本市天明商工会)

[7. 国、県、市町村、金融機関等による各種支援策の縮小や終了]

【製造業】

- ・ 支援金の支給で資金繰りが助かったため。（甲佐町商工会）

【宿泊業】

- ・ 村の助成金の減少。（五木村商工会）

【飲食業】

- ・ 旅行支援などで遠方から来てくれるお客さんが来やすい環境にあったため、なくなるとその分が減少する。（産山村商工会）

[8. 借入金返済等の資金繰り]

【製造業】

- ・ 借入れが増えたため、資金繰りが大変である、利率を下げてほしい。（南小国町商工会）

【卸売業】

- ・ 一番は資金繰りで、先行きが不透明すぎる。（御船町商工会）

【小売業】

- ・ 住宅部門において、売れ行きが伸び悩んでいるため、資金繰りが厳しい状況にあるから。（苓北町商工会）

【宿泊業】

- ・ 支援がなくなり資金繰りが心配。（五木村商工会）

【飲食業】

- ・ 支援金の再支給は、返済にあてることができる。また、ガス代、電気代の値上げは、米、中、露の影響を受けているから。（熊本市託麻商工会）

[9. 米・中・露などの国際情勢の行方]

【サービス業】

- ・ 原材料等の入手の関係。（八代市商工会）

[10. 春闘や最低賃金改定等による人件費の上昇]

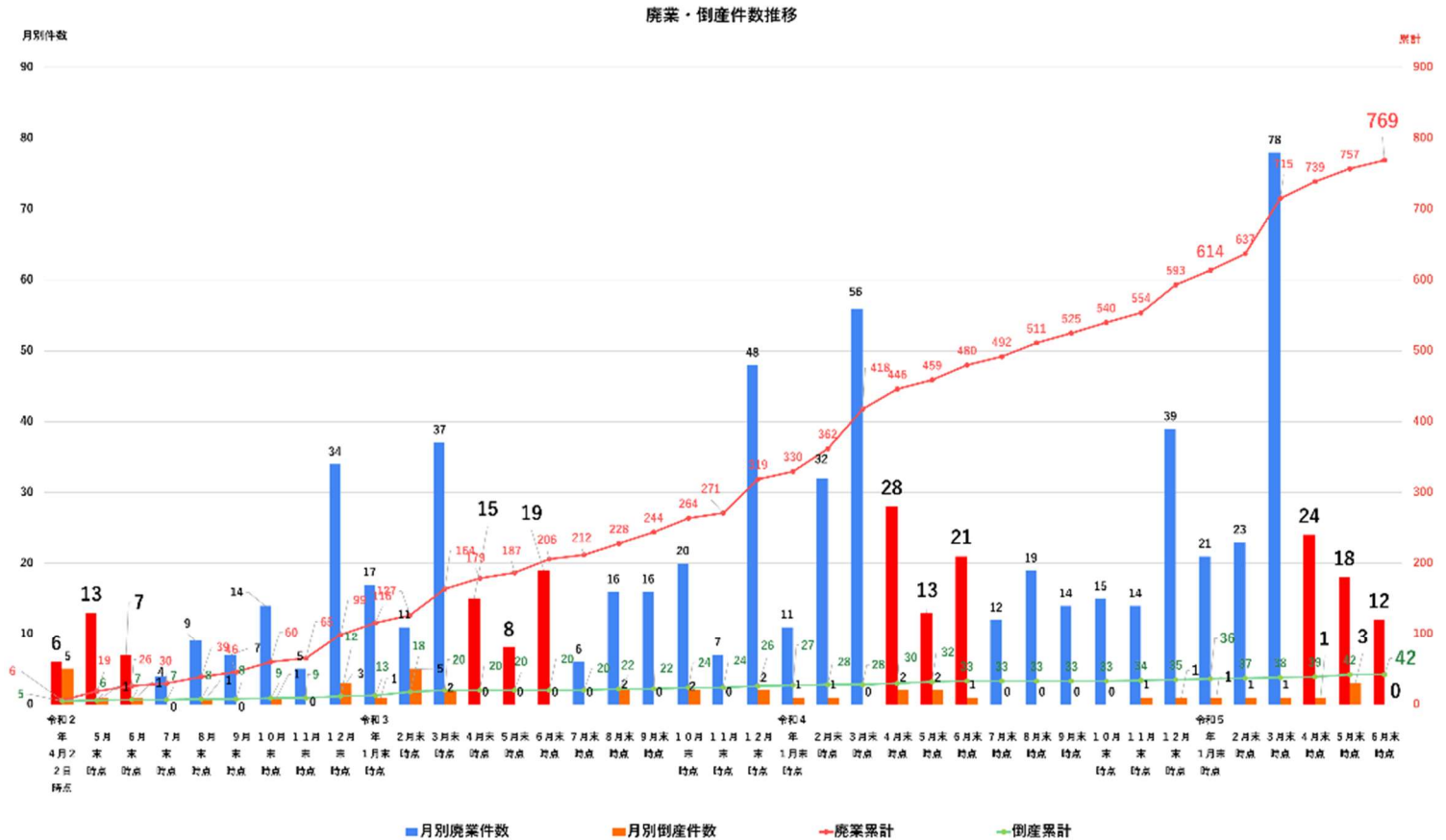
【サービス業】

- ・ 物価より人件費の上昇が経営に大きいダメージを与える。（和水町商工会）

2. 廃業・倒産の状況

(県内49商工会の令和5年4月1日現在の会員18,173者を対象に月末時点で把握した数値)

・廃業累計 769件 ・倒産累計 42件



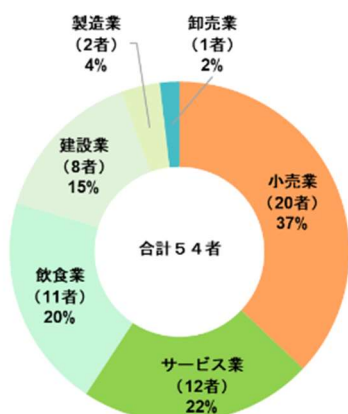
※「廃業・倒産」の定義

廃業：資産が負債を上回る状態での自主的な事業廃止

倒産：企業が債務の支払不能状態に陥り、経済活動を続けることが困難になった状態

※第一四半期（4月～6月）の廃業件数は合計で54件となり、調査開始以来の累計で769件となった。前年第一四半期の62件からは8件減少し、令和5年3月1ヶ月間の78件を大きく下回った。

【4, 5, 6 月の廃業業種別】



【4, 5, 6 月の廃業理由別】



※業種別では、小売業が「代表者の高齢化・後継者不在」「他者との競争激化による売上減少」といった理由で20者37%と最も多くなった。

廃業の理由は複合的であるが、その中でも「代表者の高齢化・後継者不在」が17件31%と最多となり、後継者探し・事業承継の必要性が高まっている。

このほか、「新型コロナの影響」8件、「物価高等」1件であった。

一方で、倒産件数は低い水準で推移してはいるが、第一四半期で4件（小売業、サービス業、建設業、運輸業、各1件）であった。